代表形	判	ページ	行		出現文脈
(.)	.	020	08	程よく其の表面を観測することが出来る	. 天文学者が知つて居るものの中で月が一番よく知
	.	021	08	人間の様なものが住つて居るに違ひ無い	. 天文学の開けない時分には人間は高慢で日も月も
	.	197	02	もなくなる．其れと同じことで有ります	. 天文学は近来進歩して，彗星の運動のことに付て
	.	053	10	出来ませぬ．また，せいてもいけませぬ	. と言つて油断してはすみませぬ．私の工夫は小学
	.	189	15	権の方にも立法権が干渉することがある	. といふものは内閣大臣は国会議員から出るといふ
	.	200	06	彗星に違ひないと云ふことが分りました	. と言ひましたら，こゝで諸君がお疑ひなすつて「
	.	241	13	ことが，区々になつて私も甚だ惑ひます	. といふものは例へば国事犯罪人の取扱方は如何，
	.	245	09	安寧だけを重もにしなければなりませぬ	. と申して私は何も土木，衛生，勧業，教育，等は
	.	252	11	獄に入れまることは宜しくありませぬ	. と云ふものは監獄では罪悪の甚しい者が沢山居り
	.	130	12	して御坐りませぬ．先づ安心なされませ	. 独逸国の有名なる哲学者Ｋａｎｔといふお人が申
	.	005	12	十年ほど前にさういふことが有りました	. ドウしても今日の有様では西洋人と競争したけれ
	.	174	10	も一箇年に十一億四千万円になりませう	. ドウでありませう，其の「三八，〇〇〇，〇〇〇
	.	209	11	のも御存じの通り随分長う御坐りました	. ドウして彗星にはコンナに長い尾が出来るかと言
	.	234	11	語を以て教ふる学校の元祖になりました	. ドウしても，これから後には日本語で専門学が出
	.	036	07	賛成の様に見ゆる，誠に面白いことです	. どうか此の会も大いなる欲の仲間にはいつて段々
	.	036	11	，これは誰もトガメテの無いことでせう	. どうか皆様のお骨折りを以て大慾の社会になるこ
	.	229	02	す．町の数は一万二千二百十七あるです	. 東京の町の数は俗に八百八町あるとか云ひますが
	.	195	06	たので，ドコの国からもよく見えました	. 当時私はこゝからチト遠方のアメリカの熱帯地方
	.	037	13	規則に随ふものぢゃと云ふことが分りた	. 動植物の生理心理は矢張り社会の生理心理にもあ
	.	046	03	をせぬ人が已むことを得ず立てた法ぢゃ	. 当然と云ふ訳では無けれども社会の維持と進歩と
	.	055	09	から涙を流して漢字をやらして居ります	. ドウゾ皆様のお骨折りを以て全く仮名の世界にし
	.	116	17	だからドウか約束を破らぬやうにしたい	. ドウゾ約したことは人に対して欺かないやうにし
	.	040	02	時分には弱くては徳義の人では無かりた	. 盗賊を賞するのと同じことで何でも強いのが徳義
	.	041	08	は道徳も法律も別に区分が付ては居らぬ	. 道徳と云ふても法律と申しても別にきまりては居
	.	043	06	ドウも本当に分れたとは申せぬことぢゃ	. 道徳は教法者が大層骨を折りて開いた．教法と云
	.	048	17	行はれぬは決して怪むに足らぬことぢゃ	. 道徳は社会の維持と保存との為めに出来たものぢ
	.	082	07	切なものは即ち道徳の進歩で御坐ります	. 道徳の進歩と云ふものは即ち貴い道徳的に付て人
	.	006	09	訳は説かないで字の講釈をするのが多い	. 動物学の講義でも植物学の講義でも文字の講釈に
	.	021	09	慢で日も月も地球のグルリを回つて居る	. 動物は地球の表面にしか居ない，智慧と言ものは
	.	159	15	アチラでも，さういふ論が有りますとサ	. 東洋では教法と学問と切り放すはしにくい．西洋
	.	016	08	も角も月は地球の党類には違ひないです	. 党類で有るのみならず地球のグルリを回つて居り
	.	025	12	だから人は小さいと言つたらドウでせう	. 遠い所に居るのだから小さく見えても実は非常に
	.	027	13	らして外の星と云ふものはこれより遠い	. 遠いと云ふことは知れて居るがどれだけ遠いかと
	.	005	17	は競争が出来ないといふことは知らない	. 兎角人は一方のことより外は分らぬもので政治家
	.	006	02	ら羅馬字のことを言つても取り合はない	. 兎角，人は一方より外には見ることを知らぬもの
	.	055	04	らはこゝを一部分づゝ御担当下されたい	. 兎角仮名がよいと言つて自分で用ひても人が仮名
	.	101	02	つあらうと思ふ．其の一つは何であるか	. 兎角日本人は真面目でないことが一つの原因であ
	.	144	15	また西洋の小説を読んだ者は筆先が鈍し	. 兎角双方旨く参らぬから日本の筆の立つ人と西洋
	.	164	10	て此に至る果して何に往んと欲するかと	. 時に客，已に酔郷に入り遂に実を吐き相告げ並に
	.	166	06	が出来て居るといふとサー分りますまい	. 時といふことも半分は分つて居る様なもののこれ
	.	096	09	罪法にも情況の裁判は禁じて御坐ります	. 徳川の頃は情況裁判が行はれて居りましたが今で
	.	004	01	際し天下万国と競争しなければならない	. ドコの国のハテとでも交際し競争しなければなら
	.	083	13	人類の為めにも一様に必要で御坐ります	. ドコにか智慧の進歩学術の進歩美術の進歩製造の
	.	168	17	の引力にでも関係がある様に思はれます	. ところが我が国人の心は西の方へばかり向ひて東
	.	201	02	には見つけるであらう」と断言しました	. ところが，この五十八年の終りか五十九年の初め
	.	202	01	が，どの位後れるかが分りませんでした	. ところがＨａｌｌｅｙのあとに出ましたＣｌａｉ
	.	202	12	んで待つて居つた」と．でも言ひませう	. ところが果して其れが肉眼で見えました．しかし
	.	207	03	せんが全く迷ひ子になつてしまひました	. ところが不思議なことにはモウ大かたＢｉｅｌａ
	.	240	09	有りまして，此の人は未だ配偶者が無い	. ところで私に頼んで「何某の所に娘が有るによつ
	.	251	14	つた者とは区別をしなければなりませぬ	. ところで弁別心なくして行つた者は其の罪を論せ
	.	268	15	，第四は矯正院即ち感化院で有りまする	. ところで，今仏国に於ける千八百八十一年（明治
	.	020	03	いで太陽の明りを借りて照つて居ります	. 所で此の星は地球の軌道の外を通つて太陽を繞つ
	.	059	13	の贅沢品も亦輸入いたしたでありませう	. 所で人間の性と云ふものは兎角便利な物を悦び奇
	.	061	09	り現今では二十万余となつて居りませう	. 所で，この人力車がドウいふ利益があるかと云ふ
	.	061	17	害すること頗る大いなるものと思ひます	. 所で斯く人力車濫用の弊を生じたる所以を考るに
	.	063	03	ヤ濫用の極と云はなければなりますまい	. 所で私が斯く濫用と申す証拠には日本の人力車は
	.	064	14	ものにして則ち半開化の害でありませう	. 所で，この人力車を廃して馬車なり何なり拵へて
	.	159	04	じに大切のものにして，あるものでござす	. 所が東洋の方へ来ると，さうはいけない．明の頃
	.	210	07	べて置かう」などと云ふ者が有りました	. 所が彗星はナカナカ突き当らなくて，アトで大こ
	.	216	03	云つて怒つて兎の皮を剝いで行きました	. 所へ大己貴の神が通りかゝつてかわいさうだと思
	.	126	11	また兼ねて其の得失を弁じませう．第一	. 年若き卒業生の中に珍らしい勇者が御坐ります．
	.	005	01	間も手習ひなどをして居るものでは無い	. ドシドシと土足で踏み込んで来る奴だからイクラ
	.	131	02	しい論によつて容易に変るものでは無い	. ドチラも神の変ることの無い御心に本づいたもの

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(.)	.	171	04	なる位では，おしまひだらうと思ひます	. 迚も何十万といふ人を欧羅巴に移住して仕事を取
	.	174	12	へたらば活きますまいか感じますまいか	. 迚も一人前三十円では足りますまいが其れでも其
	.	144	09	銭で買へるツマラヌものが沢山あります	. 兎に角，非凡の小説を得んには小説家の資格と云
	.	185	13	チミチ更に頓着せぬ者のやうに見えます	. 兎に角に，これより此の悪習を洗滌するには矢張
	.	075	14	説に意見を加へぬ其の儘の説で御坐んす	. 兎も角も利を興す方のガハに使用するのは積極的
	.	209	08	もので何れ瓦斯体で有りさうに見えます	. 中には心の所だけは堅まつたもので，あとの尾や
	.	006	17	の不便を覚らうかと．私は悶てしまつた	. なかなか世間の人にそんな見込は無い．今日の有
	.	007	04	名筆を揮はれむことを請ふを競ふ世の中	. なかなか漢字の貴いことを知つては居やうが不便
	.	207	02	つて居りましたがドウしても見えません	. 無くなつたか知りませんが全く迷ひ子になつてし
	.	013	05	五里ほかない．私は僅かだと申しました	. なぜだといふに此の位の距離は僅かの間に通るこ
	.	062	02	の卑屈心を生ぜしめたるは原因の一です	. なぜなれば紳士貴女などが運動の為めと思つて徒
	.	080	05	は一個人の進歩に由るもので御坐ります	. なぜなれば社会と云ふものは一個人から成り立つ
	.	085	06	い事柄を演べ出すに及ぶまいと存じます	. なぜなれば此の演説の最初から既に弁じた所を以
	.	086	02	充分証拠だてることも有らうと存じます	. なぜと云ふならば人の悪しき性質，人の損害にな
	.	090	08	なり」と仰せられましたことも有ります	. なぜなれば所謂聖書は神のミコヽロを教ゆるもの
	.	091	13	の自由を得て進歩することが出来ませぬ	. なぜなれば耶蘇基督は罪悪よりして人を救ひ出す
	.	093	15	於て之を裁判するのが順序でありませう	. なぜなれば安寧に関する法律は其の土地に住する
	.	096	03	謀殺又は故殺に問ふことは出来ますまい	. なぜなれば船長ドレーキが日本人を殺さうと予め
	.	205	15	と云ふことですが私はさうは言へません	. なぜだと言ひますと天文学者だけは面白くつても
	.	208	17	至つて軽いもので有るに違ひ有りません	. なぜなれば地球は他の惑星から引かれると，感じ
	.	209	15	て断言するは危うげなことで御坐ります	. なぜなれば説の間に誤りを生じ易く若し軽々しく
	.	210	13	地球に必ず突き当らないとも言へません	. なぜなれば両方ともムヤミにあるいて居るもので
	.	002	09	こと，仮名遣ひなどはドウでも構はない	. ナゼそんなら仮名の組の中で人の多い所へはいつ
	.	007	05	る者は無く何でも漢字が盛な有様である	. ナゼかといふに漢字の教育を受けて居る人が多い
	.	124	12	れは実に不思議なことでは御坐りませぬ	. ナゼといふに使徒Ｐａｕｒｏの御言葉によつて見
	.	128	02	これ亦随分ケンノンな仕方で御坐ります	. ナゼと云ふならば西洋の学者の色々の新らしい論
	.	132	10	．この仕方は実に結構な仕方で有ります	. ナゼといふのに人の色々の間違ひを駁つよりも真
	.	135	05	督教の趣意も亦狭いもので御坐りませう	. ナゼなれば基督教は則ち世界中の為めで御坐りま
	.	135	11	ならば基督教の趣意は亦狭う御坐ります	. ナゼといふのに人間のこれ等の大事なもの多くは
	.	159	13	が開けてから天主の説に不服を言ひます	. ナゼならばドウしても地質学で実験して見ると地
	.	181	17	は蓄妾の風が即ち其の根本で御坐ります	. ナゼなれば若し一夫一婦の教が行はれなければ男
	.	182	02	て真の文明社会を見ることは出来ません	. ナゼなれば夫婦の関係は人間道徳の基礎で若し夫
	.	193	01	天子は一人といふことになつて居ります	. ナゼ一人と言ふに政令二途に出でざるが為めで，
	.	008	02	合では無いが随分感心して居る人が多い	. 何が証拠かといふに安んじて漢字を用ひて居る人
	.	276	13	せぬと色々な害が起ることになりまする	. 何事にても由つて起るところの原則が最も大事な
	.	248	16	同様に取り扱ふべきものでは有りませぬ	. 何故に罪人にあらざるものを監獄に拘禁するかと
	.	278	11	ひは実に此の上も無きことに御坐います	. なほ，監獄の取締法，役法，囚徒取扱法，工銭，
	.	095	10	渡したるは審理の道を尽さぬものである	. 尚ほ尽すべき道があるべきのに，たゞ陳述のみを
	.	097	10	を願ひます．私の演説は此に止めませう	. 尚ほ委しきことは大谷木君が英国の法律に照して
	.	134	08	などと仰せられましたことも御坐ります	. 尚ほ明かな所はこれで御坐ります．「人々の前に
	.	139	10	るが其の智能の多いことは凡庸では無い	. ナポレオンと方向は違へど智能の一点は劣ります
	.	007	09	る．其れだから役所から帰ると字を習ふ	. 習ふと益々上手になる．其れだから漢字を廃する
	.	074	03	反して害を除くといふもので御坐んする	. なるほど利を興すの必要と害を除くの必要と，必
	.	103	05	如き人もあれば加藤清正の如き人もある	. なるほど弁慶は腕力があつたかも知れないが併し
	.	138	11	ウ夜を明かしてしまふことも有りました	. なるほど経書や哲学やむつかしいものには効能が
	.	011	05	へが出来る」と言はるゝで御坐いませう	. 成るほど一応は御尤で有ります．併し神保町の車
	.	182	11	過ぎないといふ人があるかも知れません	. 成る程それに違ひありませんが今若し日本国中の
	.	164	11	き相告げ並に詢ふに前進の程途を以てす	. なんぞぞ意はん英将，便に乗じ衣袋の内より紙を
	.	055	02	ば易い様だが大困難の至りで御坐ります	. 何にもあれ新しいことを起すは大困難のことで御
	.	059	16	づ奇麗なものや便利なもの等であります	. 何となれば知識が無くても学問が無くても奇麗な
	.	121	08	実にあさましきことでは有りますまいか	. 何でも論ばかりではいけませぬから，よく事実を
	.	186	04	合を直すのも亦キリスト教で御坐ります	. 何となればキリスト教に於ては女を男よりも卑し
	.	196	06	屈を知らなくつて「何でもない」と言ふ	. 何によらず理屈が有るものか，無いものか，たゞ
	.	228	01	の世話をして居たと云ふやうなものです	. 何にしろ日本と云ふ国の内には沢山に小君主国が
	.	124	13	者は皆，神と共に働くもので御坐ります	. なんと全智全能の造物主たる神と共に働くものは
	.	183	17	ふのは却つて悪いことになつて居ました	. ナント無理な教では御坐りませんか．ナント不都
	.	184	01	た．ナント無理な教では御坐りませんか	. ナント不都合なことでは御坐りませんか．此のご
	.	136	06	白いことも無く分ることも御坐りませぬ	. 二階の高い所から見れば面白いこと覚ること誠に
	.	197	15	合ひに出るＮｅｗｔｏｎからで有ります	. Ｎｅｗｔｏｎから惑星の運動の律が分りました．
	.	198	01	では有るまいかと云ふ考へを起しました	. Ｎｅｗｔｏｎの調べました所によれば，太陽から
	.	018	16	名で実は螢※惑星とも火星とも言ひます	. 肉眼で見ますと赤い星で時としては同し所にヂッ
	.	019	12	有りますから大層此の星を珍重しました	. 肉眼で見ましては木星に少し小さい位ですが望遠
	.	102	09	イクラもある．日本は野蛮の国では無い	. 二千年来特別の開化をして居るから国情さへ西洋

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(.)	.	101	05	くる原因であります．今一つは何なるか	日本の国情が外国に通じないのである．これが矢
	.	102	01	る．怒ることは怒るが長く耐へられない	日本人はヤマアラシであるから支那人の豚にも劣
	.	102	03	．糞汁も厭はない芋のシッポも嫌はない	日本人は清潔を好んで矢鱈無性に威張りたがるが
	.	102	05	ある，賤しみを受くる所以でありまする	日本の国情が西洋に知れて居ないのがこれ亦軽蔑
	.	102	08	を警戒するが故であつて拠ろのない話し	日本だからと申しても制度文物の外国に優らずと
	.	102	09	ずとも劣ることなきものがイクラもある	日本は野蛮の国では無い．二千年来特別の開化を
	.	103	03	に依るの外に方便あるまじと思ひまする	日本人が保守の心勘なく物事に耐へられないのは
	.	136	10	程にて覚ることは実に明かで御坐ります	日本小説改良論明治二十年一月九日大日本教育会
	.	140	04	小説家と言ふに日本では左様な訳で無し	日本で馬琴が専ら筆を執つて居ります時分に西洋
	.	144	04	ものとして美術上より遠ざけるが宜しい	日本今日の小説とて美術の旨意に適つたものは無
	.	148	11	尾張の名古屋とかいふことが有りませう	日本で今，市街はドウかしなければならぬといふ
	.	149	07	たゞスタチスチックとのみは言ひませぬ	日本でも先年太政官の第五科といふ所で杉亨二先
	.	149	08	ときにも政表といふ字を使つて居ました	日本でいふマツリゴトは行政のことです．故にス
	.	170	13	には移住を為すものが多くありますまい	日本人は新しいことを好みますからアンナいやら
	.	190	09	の裁判は委託裁判といふ有様であります	日本では使ひませぬが外国では皇帝陛下の名義を
	.	191	11	無いといふことに論究が及んで居ります	日本の現在の有様で立法権と執行権はドウ定まつ
	.	191	14	チック上でフランスでも調べて居るです	日本でも調べたら色々面白いことがありませう．
	.	210	04	がこわれてしまふと云ふことで有ります	日本では幸にソンナ風説は行はれません．さう云
	.	235	01	言葉は半分は飾りものになつて来ました	日本でも後には日本の言葉で高尚な学問も出来，
	.	088	14	とも御坐りましたがドウもいけませぬ	ニュージーランド島の土人も亦其の通りで御坐り
	.	016	13	に届かないです．其れでは月の世界には	人間みた様なものは有るであらうかドウであらう
	.	046	06	はならぬと云ふ主義は立たぬでは無いか	人間の有らむ限りは刑罰の無くなる時は無からう
	.	080	10	で止まつて居る訳で御坐りませう．第二	人間の進歩の働き方，其の発達の仕様，其の方法
	.	081	15	また鞏固ならぬもので御坐ります．第四	人間の器量は様々にして其の常に為す所また勉め
	.	091	07	る邪魔を為すものは何で御坐りませうか	人間を衰へさせて殆んど畜生にまで下げるものは
	.	091	08	にまで下げるものは何で御坐りませうか	人間の最も大いなる害になるものは何で御坐りま
	.	165	15	書いたものも無いから誰にも分りませぬ	人間社会のことを説くのは今研究中で之について
	.	166	07	ら後，幾年あるといふことは分りませぬ	人間はドコまで開けるものか分りますまい．其れ
	.	178	02	ひろひなりと見る人は通り過ぎしならん	ネウトンのつむりに林檎の落ちしも痛みしならん
	.	003	06	るきり二十四時間働らけるものでは無い	寝る時間も有り遊ぶ時間も無ければならぬ．そこ
	.	223	06	，伝助と云ふ滑稽家を交ぜて踊りました	念仏踊と云ふは空也上人から始まつたもので其の
	.	224	02	優が人形の代りに働くやうになりました	後には浄瑠璃狂言，世話狂言と区別し年々新狂言
	.	163	03	の天下を取ることもむづかしかつたらう	信長の大業を成就することの出来なかつたのは色
	.	235	02	と云ふやうになつて来ることは望ましい	のみならず段々と盛んになればソコに至るのは必
	.	092	14	君御銘々の義務は明らかで御坐りませう	ノルマントン号船長の罪を鳴らさんとせば宜しく
	.	102	13	名さへも知らぬ様では軽蔑も無理はない	ノルマントン号の船長が不取扱なしたのは固より
	.	104	12	正の改良に従事するが肝要と考へまする	ノルマントン号沈没事件を論す明治十九年十一月
	.	138	12	り面白いものの方が間接に効能が著しい	馬琴若しくは其の流派を汲む人が書いた小説は重
	.	140	17	められて居たから此の故で有つたでせう	馬琴尚ほ且然り況や其の流派を酌んで居るものは
	.	214	06	何でもないもののやうに見下されました	馬琴や種彦でさへ，さうだから，ましてや京伝だ
	.	222	02	のだが殊に残酷なものでは有りませぬか	馬琴の作も，始めは同じやうで有つたが晩年には
	.	142	15	暦が先づお手本でドレを見ても一つこと	初めに情夫が有つて其れに女がほれる遂に勘当を
	.	235	17	生と云ふものも無く本と云ふものも無い	初めはオランダ通事に習つたのだが其のオランダ
	.	261	17	より欧米の監獄の事を一言いたしませう	初めにも申しました通り，フランスにおきまして
	.	202	14	イタリヤまで見に行つた人が有りました	果してＨａｌｌｅｙの言つた通りに千七百五十九
	.	003	08	此の国の進歩や学力の進歩が出来て来る	八時間の使ひ方を智識の方便の方に使ひ過ればイ
	.	042	04	洋の方が進んで居ると思はれることぢゃ	Ｂｕｃｋｌｅの言ふ様に進歩が無いと云ふ様なこ
	.	092	09	る花園を飾る」と云ふことで御坐ります	花の様な智慧分別だに無きものも思はず知らず斯
	.	012	07	します中に問題の趣意もよく分りませう	話しをあとに戻しまして日本は亜細亜の中，亜細
	.	205	11	一ダースばかり有ることと思へば宜しい	Ｈａｌｌｅｙの次にＥｎｃｋｅの彗星と云ふが有
	.	206	06	された今のやうな彗星の元祖で有ります	Ｈａｌｌｅｙが今日まで一番大きな道をあるいて
	.	055	11	を述べて諸君に伺ひますので御坐ります	半開化は衛生の害明治十九年六月十三日大日本私
	.	082	11	んならば本当な進歩がキット出来ませぬ	万国史を調ぶれば只今申したことの証拠は真に沢
	.	091	12	妨げを為すものはこの罪悪で御坐ります	万国万民の救ひ主耶蘇基督の御功績に由らざれば
	.	204	10	パでは非常に大きかつたものと見えます	万国史をお読みになつたお方は御承知で御坐りま
	.	256	01	からざることを知らなければなりませぬ	犯罪人と貧民との関係はヨホド綿密なるもので有
	.	175	04	は確かに後の人に義務を負つて居ります	非でありますか，是でありますか．また此の四箇
	.	058	11	ことも出来ると云ふのは何でありませう	必竟我が邦が開化して鉄道が出来た為めでありま
	.	080	17	会に付ても適用すべきもので御坐ります	畢竟，人の総ての進歩，総ての改正改革を遂げる
	.	100	09	様なつらきことは無からうと思はれます	畢竟するに二十有余名の同胞は羅馬人の如く尊敬
	.	079	06	無ければならぬと云ふ主意で御坐ります	人たるものは種々の貴い性質の中に必ず只今弁ず
	.	081	02	心本性本質の進歩で無ければなりませぬ	人が自分の勝手に作つて用ゆる所の品々の進歩で
	.	081	10	のものは進歩と云ふもので御坐りませぬ	人の内部の進歩に由つて自然に生ずる所の外部の

代表形	判	ページ	行			出現文脈
(.)	.	081	11	人みづからの進歩で無ければなりませぬ	.	人が勝手に造り且，用ゆる所の器物品物家屋また
	.	081	12	家屋また器械等のものでは御坐りませぬ	.	人の内部から起らずしてたゞ目に見える様な外部
	.	089	04	完全を明らかに教ゆる宗教で御坐ります	.	人若し己れの真の有様を知りたいならば先づ新約
	.	089	14	るゆくアテのあるのは大切で御坐ります	.	人はメアテとする所ないならば進歩を成就するこ
	.	090	14	督を直接に誹る者が滅多に御坐りませぬ	.	人を完全なる所へ進ませる模範は耶蘇基督より外
	.	117	11	け此の会を盛んにしたいもので有ります	.	人によりては酒の分量といふものは人によつて違
	.	132	17	が身に基督教を行ふの仕方で御坐ります	.	人が，まのあたり受ける所の証拠は明かにして実
	.	175	09	すばかりが国家の繁昌では無い，不幸だ	.	人があり余ると人力ではドウすることも出来ませ
	.	249	12	に付ては次に図を示して申て上げませう	.	人生れて，丁年に至るまで（即ち二十歳に至るま
	.	160	06	なるものかといふのが教法の極点でござ	.	一言につめると学問教法ともタマシヒの真実を得
	.	093	07	に付て簡短に意見を述べやうと思ひます	.	一たび英船ノルマントン号が紀州沖に於て沈没し
	.	080	11	に付ても此の三つの手続きが御坐ります	.	一つの仕方は人の総ての悪き所，人の害になる所
	.	133	09	く昨日新聞紙で読んだことで御坐ります	.	一人の宣教師は支那のズット内国の偏鄙な村に至
	.	170	16	に行かうか，どんな所かよく分りませぬ	.	一人や二人が知つたからといつて行くものではあ
	.	075	09	ることを拵へるとかいふことが出来ない	.	病気は健康体を失つて居る故に医者に頼んで全く
	.	256	03	から貧民救助のことを簡略に述べませう	.	貧民の救助と申しまするものは慈恵に係るもので
	.	161	17	ぼした元祖は殷の紂王だらうと思はれる	.	武王はふかく其れに感じたものと見えて殷を亡ぼ
	.	163	16	摸の北条は酒を好み皆其の国を亡ぼした	.	福島正則などといふ人は勇気はすさまじいものだ
	.	230	14	を無形人とすべきや否やは考へものです	.	府県，郡区，町村の三つは右の如く無形人ですか
	.	231	12	各省の大臣は施政者で有るから一人です	.	府県になりますと知事が一人で施政を為し議政の
	.	196	02	の考へは起した人が有るかも知れません	.	婦人方などは「イヤな彗星だ」と言はれたかも知
	.	268	07	変つたことは無かるべき筈で有りまする	.	普通の監獄を別ちまするとと其の第一は留置場と申
	.	271	11	に関係しましたことだけ申し述べませう	.	普通の監獄を別ちまするとと第一，留置場．これは
	.	065	14	の必要蓋し今日に在ることでありませう	.	孛国の司法制度を説き併せて所感を述ぶ明治十九
	.	011	16	は何だ」と言ふとこゝでむづかしくなる	.	物質とはドンナものと言ふことは本当に知つて居
	.	044	05	ばならぬことぢゃが其れと同じことぢゃ	.	仏法も耶蘇教も矢張り已むことを得ぬことをした
	.	108	12	は我々が粗々判定することが出来ませう	.	船が今沈没するといふときに其の乗客は船長運転
	.	004	09	，其れこそアカンベーとやられてしまふ	.	フランスはまだイクサを始めたといはぬを分らぬ
	.	139	15	ャミの仕様までをも，うかゞつて居ます	.	フランスのビクトルヒューゴなども有名な人です
	.	188	13	ウしても之を分別しなければなりませぬ	.	フランスでは千七百八十九年の大革命より千八百
	.	230	09	村であつて郡は此の中を外れて居ります	.	フランスの例でも外れて居りますが日本でも郡に
	.	242	09	しませう．監獄は昔は牢屋と申しました	.	フランスではプリゾンと申しまして其の字義はラ
	.	262	03	ギリス同様ペニテンシヤリーと申します	.	フランスに於て大革命以前には監獄には罪人は無
	.	274	12	学者の務むるところとなつて居りまする	.	フランスに於ては千八百五十五年五月五日の法律
	.	090	12	蘇基督よりも立派な模範が御坐りませぬ	.	仏蘭西のレナンと云ふ不信者さへも耶蘇基督の性
	.	070	02	千八百八十三年の調査に係つて居ります	.	孛漏生国の有様は斯の如くで御坐いますが眼を転
	.	102	02	があると見たなれば必ずそれを外さない	.	糞汁も厭はない芋のシッポも嫌はない．日本人は
	.	101	03	るが併しながら長く怒ることは出来ない	.	奮発することもするが長く奮発することが出来な
	.	088	09	足するならば進歩することが出来ませぬ	.	米国の土人，ニュージーランド島のマオリと云ふ
	.	175	06	．若し人が減つて来たらモウ望みは無い	.	減らぬからこそお互に勉強して，むづかしいこと
	.	024	07	木星には月の様なものが四つついて居る	.	望遠鏡で木星を見ますとドンナけちな望遠鏡でも
	.	031	01	有る，ではない星のかたまりが有ります	.	望遠鏡で見ますと星のいくつとはなく簇つて居る
	.	194	05	序の為めに申し上げて，おきますのです	.	彗星の話明治十八年十月十六日理医学講談会東京
	.	201	13	とが彗星の身の上にも有るので有ります	.	彗星が太陽のソバを離れて来ると一体，主人と云
	.	208	13	分一部分に研究をしなければいけません	.	彗星は大抵頭と尾と云ふものが有る．其の尾と云
	.	211	06	無くなる位なことは有るかも知れません	.	彗星が我々の所へ這入つて来ると丁度何か化学の
	.	096	01	部と外部との元素が無ければなりませぬ	.	謀殺を以て問ふには予謀殺意及び殺害の所為が無
	.	125	09	は多く何に本づいたもので有りませうか	.	傍聴人の耳を塞ぎ，よく其の心を奪ふものは何で
	.	199	09	皆な抛物線で有つて楕円では有りません	.	抛物線を通る彗星はドンナで有るかと云ひますと
	.	203	09	様なもので有ると云ふことが分りました	.	抛物線を書いて居る間は彗星と云ふものは極遠か
	.	210	06	分らないから騒がないのかも知れません	.	方々で「今度は世界のシマヒだから今の中にオイ
	.	071	08	君と共に熱心希望することで御坐います	.	法律と経済との関係明治十九年七月十一日専修学
	.	244	08	執行権に於て制定するもので有りまする	.	法律に至つては必ず立法権の制定に係るもので御
	.	045	01	らず法律の本趣意も行はれて居らぬぢゃ	.	僕の考へでは今日行はれぬのみで無く，いつまで
	.	025	13	距離の知れた上でなければ論にならない	.	星の距離は月の距離を測りますのから見ますと余
	.	207	14	雨で別々なもので有りさうなものだのに	.	星と雨とはドンナ関係が有ることか知りませんが
	.	132	13	からにして倒れてしまふもので有ります	.	滅ぼすこと，また破ることと駁つことは露西亜の
	.	272	05	地の集治監と島地の集治監とありまする	.	本地の集治監は徒刑，流刑，禁獄，及び旧法の懲
	.	213	08	るなどと云ふ面白い話しでは有りませぬ	.	マー先生方のシッカリとした演説の間の狂言のや
	.	016	14	其れは出さなくてもよい問題で有ります	.	毎度この席で化学の講談が有りますから諸君は定
	.	020	16	い，直径が地球の半分よりは大きいです	.	前にも言ひました通り此の星も同しく太陽のまは
	.	041	01	なり道徳の様になりて来たものと見える	.	前に申したのは風習を比較する近頃の学者の考へ
	.	044	12	と云ふ主義が本当には行はれぬことぢゃ	.	前に云ふ君臣父子夫婦でも君と父と夫との権は強

代表形	判	ページ	行			出現文脈
(.)	.	074	17	Ｖａｌｕｅ即ち消極的の価値で御坐んす	.	前の方には大分利が多う御坐んすが只今申した方
	.	120	17	の長だ」とか言ふ位なことで有りました	.	前に申した通り西洋の学者は西洋の飲酒の弊害を
	.	167	10	まい．実に面白いことではありませぬか	.	前に申したやうな訳で新しい問題は古い学問では
	.	172	15	もあるから先づ五分五分と見てよからう	.	前に申した箇条箇条がタシカで間違ひが無ければ
	.	185	15	ん．第三には男女同等の教で御坐ります	.	前の弁士も述べられた通り我が邦に於ては儒道仏
	.	243	17	政権で執行することになつて居りまする	.	前に申しまする如く立法権事務は元老院，又は国
	.	248	07	ざると云ふことに基づくので有りませう	.	前に申しました所が則ち監獄の目的及び方法で有
	.	254	13	やうな者が随分あるやうにも聞きまする	.	前に申しました如き次第で有りまするから監獄と
	.	258	13	るもの即ち救助すべきもので有りまする	.	前の二つの外に放免者即ち出獄人にして必需の資
	.	261	04	号を以て行つても宜からうと存じまする	.	前に段々と論じて参りました所をひつくるめて申
	.	263	10	此の方法が一番宜しいかと考へられます	.	前に述べましたる四つの方法は国によつて其の用
	.	267	12	えず世間に出すと云ふ結果になりまする	.	前の表と只今の説明とに就いてお考へになれば監
	.	267	14	事業は明瞭にお分りになるで有りませう	.	前に申した方法は二百年以来エウロッパの有名な
	.	278	07	て，こゝには申し述ることは出来ませぬ	.	前にも申しました通り本論は専ら監獄全体に係る
	.	044	03	ようと云ふので右様の教を起したのぢゃ	.	曲りたものを真直にしようと云ふには真直にした
	.	136	05	は白妙の富士が眼に立つ如くに見えます	.	誠に面白いもので御坐ります．下から見れば面白
	.	184	10	，ドウして一夫一婦の教が立ちませうか	.	誠に恥かしいことながら恐らくは世界中に我が邦
	.	220	05	けにお負け話しが有ることで有りませう	.	まして曽我兄弟のことを書いた曽我物語だの，義
	.	234	04	もソンナことでは十分なことは出来ない	.	まして専門学校で翻訳書をもつて教へるやうな先
	.	006	04	は無からう，考へさへすれば分るだらう	.	また今日漢字を用ふるが為めに教育上実に奇々怪
	.	008	06	花火を打ち揚げてヒュウヒュウポンポン	.	また夜になつて鹿鳴館に往て見ると賑で押し返さ
	.	033	17	あつたとか，いふことが見えて居ります	.	また日本ばかりでなく西洋でも総て酒は人間の食
	.	034	07	ものでは無いといふことが分つて来ます	.	また今日智慧を研き身体を丈夫にしようといふ様
	.	053	10	かりしては，いつまでも事は出来ませぬ	.	また，せいてもいけませぬ．と言つて油断しては
	.	054	04	を用ふることを開くに如かずと思ひます	.	また後のことを考へると前に申した秦の始皇の話
	.	080	13	のものを減じ或は除くことで御坐ります	.	また一つには現に成り立つて居る人の善き所，人
	.	080	14	所のものを能く養ふて盛んにするの仕方	.	また一つには現に成り立つて居る人の種々の善き
	.	081	14	カなもので真物で無く僞物で御坐ります	.	また鞏固ならぬもので御坐ります．第四．人間の
	.	082	14	き国はエジプトとペルシヤで御坐ります	.	また少し後の例を挙ぐればギリシヤの国また其の
	.	083	01	由つてツマリ恥かしく衰微いたしました	.	また其の後の時代において彼の盛んな羅馬帝国が
	.	083	05	はイスパニヤとポルトガルで御坐ります	.	また地理によつて諸君に近い国の例を申しますな
	.	083	09	全国中の有様は気の毒千万で御坐ります	.	また時の近い例を申しますならば彼の仏蘭西の国
	.	084	10	ンボスが新世界を発見した時に当ります	.	また或る時は機械と製造のことが沢山開けた頃が
	.	084	12	れ則ち蒸汽力が発明された時に当ります	.	また或る時は政治のことが能く進歩したことが御
	.	085	14	くするものを能く養ひて盛んにすること	.	また一つは人が既に持つて居る所の善き事柄の上
	.	086	08	らば明らかな返答は出来まいと存じます	.	また世の普通の学問は誠に大切なものなれども，
	.	087	09	はざるものなりと云ふ返答が出来まする	.	また人の善き性質，人の益になる原素，人を貴く
	.	087	12	ひたるものなりと云ふ返答が出来まする	.	また所謂，道徳法の原因と其の基本は何処に在る
	.	089	05	ことが御坐りますまいと存じます．第二	.	また種々の進歩をせむとする御方は必ず賢き有様
	.	089	12	歩せぬことが決して御坐りませぬ．第三	.	また人の種々の進歩を励ます為めには人の目の前
	.	090	03	歩せぬと云ふことが御坐りませぬ．第四	.	また人の進歩を助くるには人の導きになる教，色
	.	090	07	す光りの如し」と云ふ明文が御坐ります	.	また耶蘇基督御自分に「我れは世の光りなり」と
	.	090	13	性質と其の行状を頻りに称美いたします	.	また近来様々の不信者の中にも耶蘇基督を直接に
	.	091	09	なる害になるものは何で御坐りませうか	.	また進歩しやうと思ふ人が前以て棄てねばならぬ
	.	103	09	せう．皆な宗教信仰の深き故であります	.	また弘法大師の如き日蓮上人の如きものを見るも
	.	108	15	に乗うといふ考へはあつたらうと考へる	.	また数十人の人が危険にかゝつたときドチラに避
	.	108	17	の避ける方向に向つて避けるに違ひ無い	.	また船が沈没しきらぬうちに海員の或る部分は端
	.	109	15	甚だ請け取れぬことでは御坐りませぬか	.	また諸新聞紙等に拠つて見ますと尚ほ一層怪しむ
	.	110	02	スローターは逃るゝことが出来ますまい	.	また一層考へるとマーダーになるかも知れない事
	.	110	10	に付て考へて見ても疑はしいことである	.	また外国の例に保険附きの船を沈めて保険料を取
	.	114	08	対して言訳の無いやうな話しで有ります	.	また他の動物は命が惜いといふことは一と通りは
	.	120	05	を持つて居る様なものだ」と述べました	.	またＯｅｔｔｉｎｇｅｎと云ふ人は酒と麦酒とは
	.	120	11	が出来て麦酒などが移住して参りました	.	またイギリスのスタチスチック，ジョルナルなど
	.	122	04	と考へると其の関係が妙に思はれませう	.	また其の為めに最も恐るべき徴毒が殖え，また私
	.	122	08	が亦酒を飲むと云ふ様になつて行きます	.	また独逸でコレラ病に罹る者を調べたのには平常
	.	125	15	学術と基督教は決して相符合するに非ず	.	また或る人はＨｕｘｌｅｙ氏が何々と申されまし
	.	125	16	督教は素より全く間違つたもので御坐る	.	また一人はＴｙｎｄａｌｌ氏が何々と示した故に
	.	126	09	るが其の中に至極よいものも御坐ります	.	また大きに誤つたものも御坐ります．今から私は
	.	127	04	これ等の人は随分タシカな人で有ります	.	また其の論はかたい論にして中に面白いことも，
	.	127	13	方をよしとすることは出来ませぬ．第二	.	また或る説教師は総て学術の趣意を感心して，ま
	.	128	05	術のかたい事実となるものも御坐ります	.	また遠からずず全く聞えなくなるべきものも御坐
	.	129	05	，またタシカなもので御坐ります．第三	.	また只今説いた所に丁度反対したる仕方が御坐り
	.	129	12	から我が道徳法がドウなりませうか」と	.	また或る人が「旧約聖書に就てＧｌａｎｄｓｔｏ

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(.)	.	131	01	明によつて容易に変ることは致しませぬ	. また人間の心に植えられたる所の道徳の法も人の
	.	131	14	心なることは滅多に御坐りませぬ．第五	. また善い仕方が御坐ります．卒業生が学術のよく
	.	132	04	の仕方の益は少なく御坐りませぬ．第六	. また総て神学卒業生は常に研究する所の新旧約聖
	.	133	01	拠は明かにして実に固いもので有ります	. また卒業生の行ひの証拠はたゞの議論に負け易い
	.	134	07	よつて之を知るべし」と仰せられました	. または「悪き木は善き実を結ぶこと能はず」など
	.	135	09	をのべ伝へよ」といふことで御坐ります	. また若し人間の色々の楽みと哀み人の色々の願ひ
	.	135	17	本帝国の地図が委しく造つて御坐ります	. また緯度経度を記す為めにハリガネが縦横にチャ
	.	138	14	なれば面白いに連れて其のキヽメも多い	. また社会を諷刺する小説の如きも大いに効能が御
	.	138	14	る小説の如きも大いに効能が御坐ります	. また西洋の著作中にも其の善きものは之を見て自
	.	138	17	政治を改良することにも向つて参ります	. また其のキヽメの深浅を云ひましたら小説の方が
	.	140	02	から其の筆先きの勝れたものと見えます	. またイギリスの故宰相ジスレリーなども長技は何
	.	141	01	のは見るに忍びぬ程で有つたと申します	. また日本の小説家の品格を申さば源氏物語の紫式
	.	142	07	が有つて非凡な人でなければなりませぬ	. また見識も無くてはなりませぬ．併しながら今，
	.	144	11	．其れには西洋の学問が第一入りまする	. また西洋の小説を多く読んで貰ひたい．少し悦ば
	.	144	15	の中には西洋の書物を読まない者も有る	. また西洋の小説を読んだ者は筆先が鈍し．兎角双
	.	145	16	説改良の方が区域が広からうと思ひます	. また此の演劇を改良したら面白くなくなり観者が
	.	146	01	其れが手本になつて面白いことも出来る	. また其の小説をこしらへて利益が有るかと言ふと
	.	146	02	て利益が有るかと言ふと随分利益も有る	. また能く売れます．千部売れゝば大いなることは
	.	147	13	つて居つて其れが即ち行政法であります	. また山林のことを調べましても川がイクツあると
	.	148	03	ことを行政上できめなければなりませぬ	. また，この土地には鉱物があるとかいふことをス
	.	148	17	を付けなければ要用な調べも出来ませぬ	. また年齢のことにしましても徴兵年齢とか学校年
	.	152	08	きめた原則を実際に行ふものであります	. また之を適用するに付て規則といふものを，こし
	.	152	10	憲法はアタマで行政法は手足であります	. また民法は本で訴訟法は附属物であると同じく憲
	.	153	02	其の即位式を行ふといふことを，きめる	. また憲法で人民に納税の義務が有ると定めるが併
	.	153	04	ふことは行政法できめることであります	. また人民は血税を納めるの義務があるといふこと
	.	153	06	省くとかいふのは行政法で定めるのです	. また憲法では宗教自由（耶蘇教でもモルモン宗で
	.	153	07	定めれば行政法では其の取締を設けます	. また人民は同等のものであるといふことを憲法で
	.	153	11	ふことは行政法できめなければならない	. また人間の姓名は自由であるから束縛されること
	.	153	13	から名前をムヤミに変ることを禁じます	. またお前の所のムスコは気違ひなら外に出しては
	.	162	17	有るが今のは私がアラマシを書いたのだ	. また酒の為めに大事業が中道で成らずにしまつた
	.	165	11	ことで之を説くといふのも亦むづかしい	. また，この題は一人一己の事を説くものでは無く
	.	171	08	国は人がまだ多くなく，国に余地がある	. また其の中にパナマの地峡でもスッカリ開けたら
	.	171	09	ら渡航するにも大層な便利がありませう	. また十日平均位に行くことも出来ませう．一昨日
	.	171	12	運動が始まつたら益々便利になりませう	. また我が国の人民は北亜米利加に向つて行く因縁
	.	172	09	ことは風聞ですから，よくは存じませぬ	. また北亜米利加は我が国産の第一なる製茶，生糸
	.	175	04	ます．非でありますか，是でありますか	. また此の四箇年の間は国人の難儀な年柄でさえ人
	.	175	15	らチョイと凡例を述べましたまでのこと	. また英国人は「人は地球の寄生物」といふ人間の
	.	180	05	エス，キリストの愛では御坐りませんか	. また彼のウ／キルボルフォールスやクラルクソン
	.	181	03	ならぬことを堅く信ずる者で御坐ります	. また近来は教外の先生等にも社会を改良するには
	.	183	01	ませう．其の結果は実に思ひ遣られます	. また我々の最も不思議に思ふのは世間で妾や権妻
	.	183	05	これは実に心外千万なことで御坐ります	. また，こゝに申さねばならぬことが御坐りますが
	.	184	02	占め真正の幸福を受ることは出来ません	. また，これから起る所の弊害不幸は何程だか知れ
	.	188	16	雑したことは無いことになつて居ります	. また日本におきましても立法上のことと執行上の
	.	189	12	るときには政府の委員が出て討論をする	. また立法権で法律を議決したときには執行権者が
	.	190	07	御座んするけれども，さう手が届かない	. また力も及ばぬといふよりして裁判所に委託して
	.	190	10	て判決すといふ言葉を使ふ所があります	. また裁判の中にも執行権者が自分でする裁判とい
	.	192	01	既に定まつたことを改むることが出来る	. また新たに何事をもきめることが出来るといふの
	.	192	07	広い狭いで輿論といふことには違ひ無い	. また明治二三年に公議所を開いたのも其の通り，
	.	208	11	と云ふ調べはむつかしいもので有ります	. また彗星は惑星と違つてボーットしたもの故に一
	.	209	02	つたとて地球の運動に狂ひは有りません	. また非常に稀薄なものであらうと云ふ証拠は尾を
	.	210	17	えさせられるのもドツチも有り難くない	. また「地球が彗星に突き当るとコナ微塵になる」
	.	211	03	に恐ろしく無い」と言ふ者も有りました	. また「何でも無いことだ，地球に彗星が何十何ま
	.	212	01	れが彗星の尾の中に居つたので有ります	. また彗星の頭のコナゴナの中は地球がショッチュ
	.	212	08	知れなかつたものを知ることが出来ます	. また金や銀や宝石を持つて来るかも知れませんが
	.	214	02	向き見ることを憚つたもので有りました	. また従前小説家と云ふものは其の中で泰斗と呼ば
	.	214	08	れるなどと云ふことは有りませんだつた	. また演劇の俳優は誰も御存じの通り昔は河原者と
	.	216	06	す為めに拵へたことで有らうと思ひます	. また仁徳天皇の時，摂津の菟我野と云ふ所に鹿が
	.	218	09	夜などの徒然を慰むる為めで有りました	. また傍ら上等社会の婦人は深窓の中に居つて世態
	.	219	08	男の方から通つたと云ふことで有ります	. また源氏物語の箒木の巻に雨夜の品定めと云つて
	.	221	14	類は近ごろ劇場でするやうになりました	. また三馬，一九などは今日の言葉を用ゐて滑稽を
	.	222	06	草紙に至つては勝れた上手が有りませぬ	. また徳川時代の戯作者は人情には随分渉つたが事
	.	230	02	ち内地の郡の如きものが三十六あります	. また村と，村のやうな島が五百八十九あります．
	.	230	04	したのは廃藩置県のときからで有ります	. また，この区画を色々に利用しまして陸軍に於て

代表形	判	ページ	行			出現文脈
(.)	.	237	11	，日本語でやらうと何でも勝手に出来る	.	また西洋の学問をするのは人間の当り前のやうに
	.	241	07	外のことで有るから申しても構へませぬ	.	また監獄のことにしましても堺が立派で有つたと
	.	241	09	，これ等は述るに於て聊か不都合は無い	.	また成るべく世間に知らしむるに於て利益あるも
	.	243	14	権に於て之が執行を掌ることで有ります	.	また司法権は法律の執行を掌ることで有りまする
	.	248	13	其の刑を執行するのは監獄で有りまする	.	また，刑事上の被告人，即ち俗に未決者と申しま
	.	249	04	ぬければ警察も裁判も無効になりまする	.	また，警察と監獄が何ほど宜しくとも裁判が悪い
	.	249	05	が悪いと警察と監獄が無効になりまする	.	また，裁判と監獄が何ほどよく整頓しましても警
	.	251	16	ます．此の者を不論罪懲治者と申します	.	また弁別心が有つて悪事を働いた者は已むを得ず
	.	253	08	各科目の多少をきめることで有りまする	.	また，只今申した如き者の為めには農業をさせる
	.	254	05	でも働かなければならぬやうになります	.	また第二の資金なき者と云ふのは前のと同様であ
	.	257	08	助とを以て救助をしなければなりませぬ	.	また並みの少年を養育するのは将来に善良有益の
	.	260	09	に寄附を受けないと云ふことに致したい	.	また救助の種類もイクツも有りまして例へば訓盲
	.	268	05	に関係しましたことは申し述べますまい	.	また監獄の目的及び方法などに至つては軍事のも
	.	268	11	獄に送り付けることになつて居りまする	.	また時としては数日の拘留の刑はこゝに於て執行
	.	269	11	百七十四人，即ち六割四分で有りまする	.	また年令を以て割合を申しますると十歳以下は百
	.	270	02	る．実に恐るべきことでは有りませぬか	.	また，不良少年の多少は其の教育の有無に関係す
	.	270	06	りまして丁度五割三分ほどに当りまする	.	また読むことだけを知つて居りまする者が千三百
	.	270	07	りまして丁度一割六分ほどに当りまする	.	また読むことと書くことを知つて居りまする者が
	.	270	08	りまして丁度二割一分ほどに当りまする	.	また読むことと書くことと算へることを知つて居
	.	270	10	まして丁度九分六厘ばかりに当りまする	.	また小学の教育を受けたる者が三十四人ありまし
	.	270	11	ありまして丁度たゞの四厘に当りまする	.	また，小学教育より以上を受けたる者は一人もあ
	.	273	05	三池，樺戸，空知の五箇所でありまする	.	また，其の中を区別しまする未決監は百七十五
	.	274	15	めに大いに改良を施すことが出来ました	.	また，イギリスに於ては千八百七十年にこれまた
	.	275	01	ふやうに総体を変へる訳には参りませぬ	.	また其の次に重もなる者は幼年囚，及び不良少年
	.	275	12	整頓を助けたるものに相違御坐いませぬ	.	また近頃は感化事業即ち幼年囚，及び不論罪懲治
	.	276	06	自由剝奪と云ふだけの主義でありまする	.	また維新前は復讐と云ふ意味がありましたけれど
	.	018	04	ヴも皆太陽がたいてくれるので有ります	.	又我々が手を動かすも足を動かすも皆太陽が動か
	.	020	12	有るです．雲が有る位だから空気も有る	.	又地球に似て南極北極と云ふものが有り此の南極
	.	030	02	此のアマノガハの上にある星が一番多い	.	又アマノガハの外にある星の中でも精しく調べて
	.	031	12	しても瓦斯の部分が多いと云ふことです	.	又其の位置はと言ふと或はアマノガハの近所に在
	.	039	05	ければ社会を守ることが出来ぬからぢゃ	.	又生れ子を殺す風習の有る社会が有るが其の中に
	.	039	09	ぬから，なほさら殺さねばならぬ訳ぢゃ	.	又老人などが役に立たぬ様になると殺す社会が有
	.	040	03	字が一つぢゃと云ふことが分るであらう	.	又大古は夫婦の配偶と云ふものは全く無くて，た
	.	042	02	が西洋では大いに人民の権を許してある	.	又支那では父子の間で子が親に対しては終身，権
	.	043	17	教が行はれたらば人類は亡びたであらう	.	又今日文明開化になりたのも強い人種が弱い人種
	.	045	07	には参政の権が有るが女には其れが無い	.	又議員を選挙する権も亜米利加のは州によりて普
	.	045	14	ゃから決して悪いこととは申されぬぢゃ	.	又いつまでも，やまぬであらうと云ふことは政府
	.	047	13	のことをして実に道徳にも何にも構はぬ	.	又耶蘇教師までも其れを何とも思ふて居ぬ様ぢゃ
	.	058	12	開化して鉄道が出来た為めでありませう	.	又先刻坪井医学士が言ふた通り英吉利は衛生が進
	.	059	06	覧なされ必ず無くなること請け合ひます	.	又近くは我が陸軍や海軍で兵士の食物を改良し空
	.	060	03	云ふは必竟これ等は便利であるからです	.	又田舎では以前は絹衣などは絶て着るものが無か
	.	060	17	ヤモンドを捨て張り子の虎を取りませう	.	又諸君が田舎に於て真赤に塗りたる寺院を見るか
	.	061	02	未開時の風たるを覚らるゝでありませう	.	又緋縅の鎧や天保銭や丸髷島田を御覧のときは又
	.	064	16	き立派な他の業を営むことも出来ませう	.	又従つて二十余万の人の健康を害することも大い
	.	070	05	落しましたが二十人たらずで有りませう	.	又判事補は九百〇六人，代言人は千〇六十五人で
	.	071	06	関を製造陶冶せられむことを望みまする	.	又我が国に於て新聞記者が「最早法律学士の供給
	.	074	10	即ち積極的の価値といふことになります	.	又之に反して害を除く方で御坐んすが，これは世
	.	079	11	人より成り立つ社会の中にも御坐ります	.	又世界中の人類にも御坐りますけれども一番有り
	.	096	04	かいふことはまだ現はれて来ませぬから	.	又英国の如く怠務殺人となすにもせよ其の本務を
	.	229	02	でも区別しなければならないと思ひます	.	町の数は一万二千二百十七あるです．東京の町の
	.	101	07	より軽侮軽蔑を受くる原因でありませう	.	まづ第一に何を証拠として日本人は真面目でない
	.	017	03	，申さば明き家みた様なもので有ります	.	先づ此の位で月のお話しはおきまして此の外に何
	.	022	07	兼ねますから雛形を以て解き明しませう	.	先づさつき申しました直径一寸の玉を地球の雛形
	.	024	04	を持つた惑星が有るかと云ふに随分有る	.	先づ第一に火星には二つほど眷属が有る，二つほ
	.	025	04	と月と惑星と其外に星と言ふものが有る	.	先づ星と言ふものは大事のもので天文学のことを
	.	026	02	は大き過ぎて測量することが出来ませぬ	.	先づ今日までに知れて居ります距離の中で一番近
	.	028	10	ますが中にはコンナにかたまつて居ます	.	先づ二つかたまつて居る星は肉眼で見ますと唯一
	.	051	05	は御坐りますが甚だ不調法で御坐ります	.	先づ仮名文字は便利でありモロコシ文字は不便で
	.	053	12	等科の生徒に先づ仮名ばかりで教へたい	.	先づ「いろは」でも「あいうえお」でも「ほへと
	.	054	06	れるものを作ることが肝腎だと思ひます	.	先づ小学校の本，また学問のある人の研究の為め
	.	079	07	る所の進歩すると云ふ性質が御坐ります	.	先づ人間は進歩する動物で御坐ります．世の中の
	.	079	14	のワケはドウいふもので御坐りませうか	.	先づ進歩と云ふ漢字の和訓でも分りませう．即ち
	.	085	01	ことで，また有益なることで御坐ります	.	先づ人間の進歩の有様とまた其の進歩に付て種々

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(.)	.	088	06	其の中の重もなる所を申しませう．第一	. 先づ種々の進歩を致さうと思ひます人は己れの不
	.	091	10	てねばならぬものは何で御坐りませうか	. 先づ其の言葉が種々御坐りませうけれども，たゞ
	.	130	12	しまふと云ふことは決して御坐りませぬ	. 先づ安心なされませ．独逸国の有名なる哲学者K
	.	134	12	らば其の本は勿論貴いもので御坐ります	. 先づ基督教は善の教で御坐りまする．即ち世の中
	.	145	03	りませぬ．併し一つの工夫が御坐ります	. 先づ現今の小説に志す人々は日本流の人も西洋流
	.	155	10	立をならべなければ学者らしく見えない	. 先づ学問といふものは御存じの御方には言ふに及
	.	156	02	ければならない．其れだからむつかしい	. 先づ一つ，むつかしいことの話しをしませう．皆
	.	177	10	日本帝国を繁昌させることが出来ませう	. 先づ箇様な訳で先日も学士会院で演説しましたが
	.	198	05	きますがザットお話しをしておきませう	. 先づ楕円とはドンナもので有るかと云ひますと楕
	.	212	15	るかと云ふことを言ふことも出来ませう	. 先づ其れまではお預かりにしておきませう．小説
	.	215	10	て小説と演劇との成り立ちを申しませう	. 先づ小説の成り立ちよりして来歴の次第を申しま
	.	215	13	の我が国のことばかりに付て申しませう	. 先づ我が国の小説は昔話しから出たもので小説の
	.	222	11	申して次に其の濫觴をザット述べませう	. 先づ我が国の上古には久米舞，吉志舞など云ふ固
	.	226	11	二部は行政裁判と云ふ順序に致しませう	. 先づ第一部に於ては行政官権並びに行政議会の組
	.	226	14	組織と権限とを講究することに致します	. 先づ第一部から申し上げて見ませう．即ち行政官
	.	227	03	て第一部では両方一所に申し上げませう	. 先づ第一に行政上の土地の区画と云ふことが大事
	.	236	17	ウケのよい学問と云ふことでは無かつた	. 先づ砲術などはイクサの為めにしなければならぬ
	.	242	16	掌ると何ぞ異なるところが有りませうや	. 先づ監獄は行政権に属するもので有りまするから
	.	021	04	たら其れの方が却つて不思議で有ります	. 全く動物植物の生活の出来るのは空気が有つたり
	.	081	05	て内部に移る様なものでは御坐りませぬ	. 全く物体上のことで無く霊魂上のことで御坐りま
	.	149	11	タチスチックを知らなければいけませぬ	. 全く相須つて用を為すものに違ひありませぬ．併
	.	219	15	たものだけでは迚も今日まで知れませぬ	. 全く仮名文の物語小説が有つたればこそ千年の後
	.	262	07	譬の道具などと云ふものでは有りませぬ	. 全く罪人を懲治，感化すると云ふ場所で有ります
	.	191	08	も裁判をするは法律を執行するに止まる	. 政を行ふのも亦，法律を執行するに止まるもので
	.	237	13	歯せられぬと云ふ有様になつて来ました	. マルデ昔とウラヘラになつた．今日の学生が骨を
	.	167	01	ケミストリーで見ると，よく分りませう	. 見たばかりでは事実も道理も分りませぬ．さて，
	.	250	02	専ら之に教育を施すべき時で御坐います	. 末丁年者の教育は智慧の教育，心の教育，身体の
	.	076	17	御坐んせうが其の間，髪を容れぬのです	. 右のＭａｃｌｅｏｄ氏の如く積極消極と限界され
	.	143	15	是非排斥してしまはなければなりません	. 右等は未だ甚だしき猥褻でもありませんが随分人
	.	177	12	ものを読んで，この演説をしまひませう	. 右は一席の演説にて一大事の方法を述べたれば学
	.	224	13	されると云ふばかりでは御坐いますまい	. 右のやうな次第で，これまで小説と演劇とは実に
	.	230	16	判を各々やらなければならないものです	. 右は行政区画のお話しで有りますが其れから行政
	.	232	12	ふのが学問上の精神で有らうと考へます	. 右の次第ですから行政官権及び行政議会と云ふこ
	.	042	08	は己を利すると云ふことで分れたのぢゃ	. 道と云ふものは何でも人の為めにしなくてはなら
	.	201	06	旅をする間にはミチグサをくつて来ます	. ミチグサをくふと云つても小学校の子供がミチグ
	.	021	01	．これが我々の第二の道づれで有ります	. 道づれどこでは無い今言つた通り火星は全く地球
	.	028	17	ば全く太陽系と同じ様な世界で有ります	. 三つ以上組み合つて居る星も矢張り同じ様な運動
	.	163	06	飲めと言つたが光秀は飲めないと言つた	. 光秀は飲めれば喜ぶだらうが飲めないから七合入
	.	163	10	と言つて刀を抜いて其の口にあてがつた	. 光秀は仕方が無いから七合入の盃で飲んだら信長
	.	163	11	丁度鼓によいと言つてポンポンと叩いた	. 光秀は且つ慙ぢ且つ怒り，これからして自から疑
	.	103	09	ず百折不撓の精神が出るのでありませう	. 皆な宗教信仰の深き故であります．また弘法大師
	.	156	03	一つ，むつかしいことの話しをしませう	. 皆さま御存じのことだが昔は天が円くつて地が四
	.	159	05	所が東洋の方へ来ると，さうはいけない	. 明の頃に天主教が渡りまして今日は繁昌になりま
	.	013	06	は僅かの間に通ることの出来るものです	. 昔はさうでは有りませぬが今日ではまごついて二
	.	019	03	も長庚星とも言ひ或は金星とも言ひます	. 昔し或る唐人が母の胎内に居るとき此の母が長庚
	.	039	14	て善くないことの様になりて居るのぢゃ	. 昔羅馬の初めに「剛勇」と云ふ字と「徳義」と云
	.	041	07	開けぬ道徳の有るのは当り前のことぢゃ	. 昔開けぬ時分には道徳も法律も別に区分が付ては
	.	082	12	沢山ありまして甚だ明らかで御坐ります	. 昔の例を挙ぐればエジプトとペルシヤの国が御坐
	.	117	15	て身体の為めによく有るまいと思ひます	. 昔から禁酒をしたり，また願酒とて神様に祈らな
	.	120	09	通つて見ても麦酒屋が沢山に出来ました	. 昔は私の居る近辺は大抵，旗下屋敷で有つて神保
	.	132	05	の色々の反対論に答ふることが出来ます	. 昔より今に至るまで此の聖書の効力を滅ぼさうと
	.	133	17	うに，まるで変つて来ましたので御坐る	. 昔は極軽い事柄をも，かの人に任せることは出来
	.	156	06	居たが近来は法外な違ひになりましたネ	. 昔でも今でも日が出ると言ひます．勿論天文者で
	.	158	15	大変なことになれば，なるものでごすネ	. 昔は仏教のお寺の前には雷門と云つて大層な勢ひ
	.	166	10	界を調子よく今日まで開いて参りました	. 昔の学風といふものは事実の穿鑿をしない．たゞ
	.	177	16	若し是れ等の人ありとせば，よき例あり	. 昔アリスメデスが入浴の内より俄かに飛びだして
	.	200	03	大きさまで昔し出た彗星の道に違はない	. 昔し千六百〇七年にＫｅｐｌｅｒの観測しました
	.	235	12	やうにしたいと云ふことをお話ししたい	. 昔の西洋のことを学ぶと云ふのは蘭学で，ワザは
	.	251	03	れども決してさういふ訳では有りませぬ	. 昔では人を殺したとか云ふやうな者は直ちに首を
	.	089	11	，進歩するの志を起すもので御坐ります	. 無下に賤い人でも若し基督教を用ひるならば進歩
	.	192	03	権は誰に在るかといふと天皇陛下に在る	. 明治元年に五箇条の御公論に決すといふことを言
	.	026	16	でで有りますが近いと云つても随分遠い	. モウ一つは白鳥宮といふ所の六十一号の星で今申
	.	088	12	を知らねども其の儘で満足して居ります	. モウ多年米国の政府が骨折つて教訓いたしました

代表形	判	ページ	行			出現文脈
(.)	.	158	07	詰めると段々に知れるやうになりませう	.	モウ一つ話しませうが其れは雷であの人は．あの
	.	198	15	が此の二つの線の中でなければならない	.	モウ一つ双曲線と云ふものが有りますが其のこと
	.	236	09	なかつた．其れが一つの大難事で有つた	.	モウ一つの大難事と云ふは西洋のことを学ぶと云
	.	006	11	いてやるので本につかないでは出来ない	.	孟子の主義はドウか會子の主義はドウかと聞くと
	.	091	15	に己れが貴い血を流したので御坐ります	.	申すも憚り有る様なれども私は年たけて居りまし
	.	181	14	本から改めてかゝらなければなりません	.	もし其の根本を取り除けば其の枝に結んだ様々の
	.	005	04	洋人を相手にする気で無ければならない	.	若し支那人を相手にするといふ様なら支那の通り
	.	007	16	ふなら参議から人力車夫までやるがよい	.	若し茶道や名筆では外国と競争が出来ないといふ
	.	016	12	かと云ふに不幸にして其れは有りませぬ	.	若し有りましても分量が甚だ少くて迚も我々の測
	.	032	06	あるものでは無からうかとも思はれます	.	若しも其の通りで有ると始めにお話しを申しまし
	.	040	11	れで無ければ其の社会は立たぬことぢゃ	.	若し其のウラにゆけば其の社会は必ず亡びるに違
	.	043	16	ふて其れで開ける様になりて来たのぢゃ	.	若し初めより仏法の教が行はれたらば人類は亡び
	.	044	01	人種を打ち負かして勝を取りたからぢゃ	.	若し初めより耶蘇の教が行はれたらば文明は起ら
	.	059	05	度チフスの居候が無くならうと思ひます	.	若しウソと思ふなら試みに二三年間もやつて御覧
	.	081	06	のことで無く霊魂上のことで御坐ります	.	若し其の内部の性質が何れも能く完全して居るな
	.	086	14	これ等の質問に由つて明らかになります	.	若し基督教に問ふならば明白な返答が決して出来
	.	086	15	な返答が決して出来ぬと云ふことが無い	.	若し基督教の基本になつて居る聖書を開き見るな
	.	088	07	とを能く承知して居なければなりませぬ	.	若し自分が充分に完全して居ると思つて居るなら
	.	090	05	々の教訓が余程大事なもので御坐ります	.	若し人が知識浅く天地の道理に疎いならば迚も進
	.	092	11	居て道理を知つて居る諸君においてをや	.	若し諸君御銘々が耶蘇基督の高尚なる教を心に得
	.	099	10	因となりしに相違なし．諸君試みに思へ	.	若しノルマントン号の船長が我々日本人民を西洋
	.	100	02	日本人を同等の人間と思はぬに相違なし	.	若し彼等にして我々を同等の人間と考へたるなら
	.	100	07	がノルマントン号の乗客なりしと考へよ	.	若し羅馬人にして彼のノルマントン号の乗客であ
	.	100	13	非命の死を遂げたものであらうと考へる	.	若し果して，さうだとすれば我々今の際に当りて
	.	102	17	べき大原因となつたのであらうと考へる	.	若し果して然るなれば此の大原因たるところの弊
	.	105	15	しては一言其の妄を弁ぜねばなりませぬ	.	若し該言渡にして論者の思惟さるゝ如く果して刑
	.	110	11	からして実に不思議と思ふより外は無い	.	若しや我輩の疑ふ所をして事実に違はざらしめば
	.	111	01	臨み我輩は一言すべきことが御坐ります	.	若し今回の事変にして単に今回の事変のみに止ま
	.	118	01	は無いが此の会はこれでよいと思ひます	.	若しも人に虚言をつくやうな人ならば節酒会にも
	.	128	11	誤つたものであるか未だ一向分りませぬ	.	若し遂に各国の学者皆な近来の色々の論を承知す
	.	132	11	を設ける方が余程よいもので御坐ります	.	若しあなた方，世の色々の迷ひの中にて造物主の
	.	135	02	方は神学卒業生で御坐るかも知れませぬ	.	若し私ども専らに基督教をのみ研究し且弁論する
	.	135	06	基督教は則ち世界中の為めで御坐ります	.	若し万国万民が狭いものならば基督教の趣意は実
	.	173	07	は先づ無いやうになつたので知れませう	.	若し我が日本の国人と北亜米利加の人と親しんだ
	.	175	02	義務が何も彼も我が身にかゝつて来ます	.	若し義務を欠くと人が人とせぬやうになりはしま
	.	175	06	通りであれば後々とても人が殖えませう	.	若し人が減つて来たらモウ望みは無い．減らぬか
	.	175	11	国に慣れるやうにしなければなりませぬ	.	若し国内に蟄伏せしめるやうにすると土地は狭く
	.	177	16	言ふ愚かなることなりと笑ふ人もあらん	.	若し是れ等の人ありとせば，よき例あり．昔アリ
	.	180	09	たのは全くキリスト教の力で御坐ります	.	若し之を疑ふものがあればキリスト降世前の世界
	.	181	13	に弊害の根本たる者があらうと存じます	.	若しも世の弊風を改めやうとならば先づ其の根本
	.	182	17	に出でたことと申さなければなりません	.	若し今，日本中の人に各二三人の妾を蓄る力があ
	.	186	06	尊い者ともせず全く同等な者と致します	.	若し女が神の前に於て罪人であるならば男も矢張
	.	230	13	れ自らの所有と云ふものは無いさうです	.	若し郡の所有財産と云ふやうなものが有れば郡を
	.	255	11	と云つて賤しめるものでは有りますまい	.	若し，かういふことを以て尊卑を定めると昔の大
	.	269	17	を付けて監督養育しなければなりませぬ	.	若し此の間に家庭教育を充分にしませぬと之が為
	.	276	09	に為すべきの事業であらうと信じまする	.	若し此の大原則を誤まりまするとと，例へば囚徒に
	.	276	11	やうな大間違ひを致すことになりませう	.	若し斯くの如き囚徒が有りましたときには其の自
	.	278	09	を益したることであらうと存ぜられます	.	若し果して幾分か諸君を益したらば私の幸ひは実
	.	167	16	て，まるで自分の物のやうになりました	.	文字でも其の通り相互に智識交換の為めに書くも
	.	116	08	では無い，僅に一合か二合しか飲めない	.	勿論若い時から好きは好きだが今まで酒の為めに
	.	122	15	うかと云ふことを諸君に御相談致したい	.	勿論かういふことは急にいかないものだが医者に
	.	125	03	其の務めの邪魔になるもので御坐ります	.	勿論，今この一席の間に其の色々の邪魔と妨げを
	.	127	06	，たやすく之に勝つことは出来ますまい	.	勿論これ等の専門家が其の専門と致した所のこと
	.	129	16	．実にをかしいことでは御坐りませぬか	.	勿論，学術に於ては鬼の角をぬきとるの効力が御
	.	156	06	たネ．昔でも今でも日が出ると言ひます	.	勿論天文者でも日が出ると言ひますが日の方から
	.	203	15	とが有ると云ふことがアトで知れました	.	最も名高いのは西暦八百三十七年に出た彗星で有
	.	016	17	も無い以上は人間は居る気づかいは無い	.	尤も全く無い訳ではなく少し位は有るかも知れま
	.	048	09	り一つの法律を用ふる様になるであらう	.	尤もどれほど年数がたつたら，さういふことにな
	.	048	14	徳も大いに行はれることとなるであらう	.	尤も其れは実に夢の様な話しなれども間違ひ無い
	.	076	02	つては同一で無いといふもので御坐んす	.	尤もこれに一つお断りをして置かなければならぬ
	.	094	02	所にて管轄すべきものでありまするから	.	尤も土地と言つても地理学上で言ふ土地では無く
	.	122	01	ますと酒から罪を犯した者が随分に多い	.	尤もこれは東京府下だけのことでは有りますが酒
	.	141	07	て之を進歩せしめざりしに因りませう	.	尤も馬琴，三馬，京伝などは少々学問も有りまし

代表形	判	ページ	行			出現文脈
(.)	.	145	12	会では金は集まつたが演劇の作者が無い	.	尤も依田先生の吉野拾遺と云ふ作も有れど今の所
	.	172	08	一の同意者となつたことなどであります	.	尤も条約改正に第一の同意者となつたと，いふこ
	.	185	04	しても決して離別することを許しません	.	尤もキリスト信徒は其の代りに妻を選ぶのに最も
	.	195	14	りはすまいか」と言つたかも知れません	.	尤も，この三年前の彗星にしろ「戦争や何かには
	.	211	12	へ頭を突こんだことが現に有つたのです	.	尤も僅の間では有りますが現にアリアリと彗星の
	.	216	12	の子供だましの話しに能く似て居ります	.	尤も此のやうなことは支那の昔の書物を見ると随
	.	234	12	けるやうにならぬのは当り前で有ります	.	尤も極の高尚の所は原書で無ければならぬなれど
	.	235	13	ワザは医術，其の後，砲術に移りました	.	尤も天文も渡りましたが其れは僅かで先づ一番は
	.	236	06	のイサヲシは至つて小さいことで有つた	.	尤も其れより追々に開けて漸々と学び易くはなつ
	.	236	16	，また苦しめられた者も沢山有りました	.	尤も左様なる有様も御一新前になつてはヨホド減
	.	238	04	其の志を以て勉強されることを望みます	.	尤も今お話ししたことでは事実などはお話ししま
	.	240	13	質の如何を申し上げる訳には参りませぬ	.	尤も右の如きことでも中には他人に漏らしても不
	.	241	04	論，言ふを得られぬものと存ぜられます	.	尤も私の巡閲したる途中で福島県の道路が善かつ
	.	245	01	の為めに監獄を用ふることとなりまする	.	尤も監獄には国事犯等の者を入れることも有りま
	.	253	07	之に教育，教誨，懲戒の三事を施します	.	尤も其の不良の度合ひに応じて右各科目の多少を
	.	259	15	二百五十名とか限らなければなりませぬ	.	尤も此の限り方によつては時によつて変りますか
	.	263	04	め別に区別を致しませぬもので有ります	.	尤も中には少しは区別を致すのも有りますが其れ
	.	271	04	人は二万四千六百九十九人でありまする	.	尤も此の在監人の中，六千七百五十三人は未決者
	.	272	05	せられたる者を集治する所で有りまする	.	尤も集治監には二種類，即ち本地の集治監と島地
	.	278	02	る事柄は了解せられたることと存じます	.	尤も此の講談に於ては前にも申しました通り陸軍
	.	053	02	の真片仮名文になつたものと思はれます	.	もと漢学の開け始まりは漢語を用ひた方が上品の
	.	089	07	い有様へ進むの志が無ければなりませぬ	.	モトの悪しき有様を出でまして善い有様へ移る願
	.	186	09	に在つて一体なればなり」と御坐ります	.	固よりキリスト教に於ても男と女は天然，其の性
	.	242	01	見たとて参考になるものでは有りませぬ	.	固より諸君の中には監獄全体のことを御熟知なさ
	.	139	12	は其の名を知らぬ人も有るとか申します	.	素より大家のことなれば高尚の学者社会にては貴
	.	217	12	は源の順だと云ひますが能く分りませぬ	.	物語に俊蔭の巻とか吹上の巻とか云ふ標目の見え
	.	158	01	う．動かなくなつたんだから仕方が無い	.	モノゴトにしろ，実際，真実の所をカッキリと落
	.	015	11	にくいから天文学者が物さしを替へます	.	物さしを替ると云ふのは例へば糸などの長さを測
	.	191	07	あるとも云ふことを論定したのでも無い	.	モンテスキューの説を読んで見ましても裁判をす
	.	004	03	く拵へたり，こちらより上手に拵へたり	.	廉い物を拵へたりする者が多くあれば，こちらの
	.	043	11	のが附き添ふて居る．そこで十分開けた	.	耶蘇教では仮令敵でも愛せねばならぬ，向ふから
	.	047	14	師までも其れを何とも思ふて居ぬ様ぢゃ	.	耶蘇教師などは小さき事には善いとか悪いとか喧
	.	135	07	督教は則ち万国万民の為めで御坐ります	.	耶蘇基督が世を逝りませぬ前きに其の弟子たちに
	.	167	13	土の本を万巻読んで見ても分りますまい	.	ヤッパリ新しい問題は新しい学問の力によらなけ
	.	025	10	果して小さいので有るかドウか分らない	.	家根の上から下をあるく人を見れば小さい，山の
	.	020	02	来ます星は火星即ち螢＊惑星で有ります	.	矢張り太陽のグルリを回つて居る星で地球と同様
	.	043	08	野蛮の教法と開けた教法とは大いに違ふ	.	野蛮の教法は道徳の意味は無くたゞ力の大いなる
	.	043	14	界の開けた道理とは違ふて居ることぢゃ	.	野蛮未開の時には禽獣などが蔓延し人間の力は無
	.	014	08	して全く高い山や深い谷などで有ります	.	山だの川だの谷だの岡だのは地理書に有ることで
	.	088	16	備へてやつてもソコに住居いたしませぬ	.	山奥に逃げてしまひ鹿や猪の様なもので御坐りま
	.	037	14	社会の生理心理にもあてはまることぢゃ	.	有機物は総てＣｅｌｌ（即ち細胞）と云ふものが
	.	130	10	も互に符合すべき筈のもので御坐ります	.	優勝劣敗の面白い法則により，やがて二千年ぢか
	.	038	15	其の社会を維持し進歩を謀らねばならぬ	.	故に野蛮の社会などで誰も斯く為さむと思ふたの
	.	048	05	なりて来たから利害を感ずることが多い	.	故に電信だの郵便だの互に条約が有り又今日の官
	.	061	03	開化人の用ゆるものたるを知られませう	.	故に概して言ふときは半開化人の好むものは恰も
	.	062	04	なヤツだなどと評するもの往々あります	.	故にこれ等の人はイヤでもオーでも門外に出るに
	.	065	02	業を営むものは自から減少して来ませう	.	故に私は人力車や丸髷島田の増減は日本男女の文
	.	069	12	人と云ふ非常なる数に増加して居ります	.	故にベルリンの或る新聞記者は「世の父兄子弟た
	.	077	07	すものだとまで申しても宜しう御坐んす	.	故に我輩が諸君に望みまする所は法律と経済との
	.	088	17	てしまひ鹿や猪の様なもので御坐ります	.	故に人は進歩しやうとするならば己れの不足な所
	.	093	12	やといふことを研究したものを見ませぬ	.	故に已むを得ず私が一言，諸君に陳べむと欲する
	.	095	06	も法律上では責罰せぬことが御坐ります	.	故に道徳上に於て罪すべき人であつても法律上で
	.	096	16	無罪と決するなら充分駁撃するが宜しい	.	故に全国の人民は証拠を集め材料を確かめなけれ
	.	106	11	取り上ぐべきや否やを調べる為めである	.	故に刑事上の裁判に非ずして寧ろ行政上の処分の
	.	110	16	裁判を為さざるかの疑ひ無きを得ませぬ	.	故に寧ろ其の管轄を横浜に移し以て世人の嫌疑を
	.	111	07	種々様々なる一部分であらうと思はれる	.	故に我々は此の事に付て輿論を以て充分彼等の所
	.	127	05	また有益有用なることも多う御坐ります	.	故に若い卒業生が迚も，たやすく之に勝つことは
	.	127	09	ふことは迚も出来ぬことで御坐りませう	.	故に先づ用心する方が宜しう御坐ります．よく熟
	.	127	11	の論は非難し易いものでは御坐りませぬ	.	故に私もこの若い勇者の仕方をよしとすることは
	.	128	07	てしまつた所の論は随分多う御坐ります	.	故に先づ暫時の間，待つ方が宜しう御坐りませう
	.	128	14	へてしまふ気遣ひは決して御坐りませぬ	.	故に此の第二の仕方も亦よい仕方で御坐りませぬ
	.	129	08	基督教が遂に全く滅びてしまふであらう	.	故にこの輩は学問をけしからぬ悪きものとして常
	.	130	04	間の天然の性質に基いたもので有ります	.	故に実に固うして変ることの無いもので有ります

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(.)	.	133	06	たことは歴史に明かに記して御坐ります	. 故に昔より，かういふ格言が御坐りました．「基
	.	134	13	る為めに世に起された宗教で御坐ります	. 故に神学卒業生は常に基督教の善を顕はして而し
	.	149	09	日本でいふマツリゴトは行政のことです	. 故にスタチスチック家は行政法を知つて居らなけ
	.	151	01	具に関係の法律規則を言ふのであります	. 故に行政法の原則は憲法の中にあるのです．併し
	.	151	17	リ行政法は憲法と密接して居るものです	. 故に行政法の原則を調べるには第一には憲法との
	.	152	09	に付て規則といふものを，こしらへます	. 故に憲法と行政法とを例へて見ると憲法はアタマ
	.	153	15	まり塩梅で色々に，きまる点もあります	. 故に憲法は行政法に大いなる勢力を及ぼすもので
	.	153	16	に大いなる勢力を及ぼすものであります	. 故に憲法を知ることが必要でありますが其れは憲
	.	179	13	理自由の友で無理圧制の敵で御坐ります	. 故にキリスト教は何処に往ても曲りたるは直くし
	.	186	08	様に神の恩恵を蒙るべきものと致します	. 故に新約書にもキリストを信ずる者の中に在つて
	.	191	10	権は相合して執行権力になるものである	. 故に立法権力と執行権力より外に権力が無いとい
	.	196	16	陽の出るのが朝なので有りますけれど)	. 故に彗星はドンナ所から出てドンナ所へひつこむ
	.	229	07	郡にも属せぬと云ふやうにして有ります	. 故にこの区と云ふのは大いなる市街と云ふ意味で
	.	240	12	たる訳にして私が知るのでは有りませぬ	. 故に○○君の許可なくしては他人に向ひ其の性質
	.	241	10	むるに於て利益あるものと存ぜられます	. 故に実際に至りまするとコレコレは述べてもよい
	.	242	13	執行するの学問と云ふことで有りまする	. 故に監獄のことはナカナカ軽々しきものでは有り
	.	243	13	たることは行政権に於て執行いたします	. 故に政府は政治の方針を定むるだけにして，其の
	.	244	16	用ひ，また監獄を用ふることになります	. 故に秩序安寧の中，内乱，外乱に関することは陸
	.	246	09	心の改良を図ると云ふもので有りまする	. 故に刑と云ふ字は人心を改良すると云ふ意味で御
	.	252	08	て懲治しなければならぬもので有ります	. 故に不論罪懲治者にあれ，出願懲治者にあれ，脅
	.	260	08	有益なる方に分配すべきもので有ります	. 故に相当の資本が備はりたる上は最早，濫りに寄
	.	262	06	心を改良すると云ふことに定まりました	. 故に今日の監獄は決して復讐の道具などと云ふも
	.	267	03	る虞れがあるので起るもので有りまする	. 故に分房法に致しませぬと，他の未決者から証拠
	.	267	07	とを学ぶといふやうなことになりまする	. 故に此の部の事業は必ず分房法を用ひなければな
	.	271	16	れは未決者を拘禁して置く所であります	. 故に之を未決監とも申しまする．第三，懲治場．
	.	276	05	剝ぐと云ふことにきめたので有りまする	. 故に維新前は棒罰と云ふ主義であり，維新後は自
	.	210	17	行かれて寒える」と言ふ人も有りました	. ゆでられるのも寒えさせられるのもドツチも有り
	.	084	16	速力の能く定まつたもので御坐りませぬ	. 世の種々の国の様々の進歩を調ぶると云ふことは
	.	091	11	罪で御坐ります．所謂罪悪で御坐ります	. 世の進歩の妨げを為すものはこの罪悪で御坐りま
	.	129	17	生えさせるものでも決して御坐りませぬ	. 世の人の中に基督教の結局の勝敗に就て色々の疑
	.	168	02	，色々ありませうが先づそんなものです	. 世が開けるに従つてまた新しいものが，はいつて
	.	215	06	有つたならぢき，さびれてしまひませう	. 世の風潮の満ち干と云ふものは実に面白いもので
	.	164	06	しが載つて居た．今其の文を読みませう	. 余亜丁に在り聞く数年前，法君那波倫第三，提督
	.	131	06	一つの至極よい仕方はこれで御坐ります	. 洋学を致した卒業生は基督教の反対論を駁つ為め
	.	133	08	のモロコシに面白いことが御坐りました	. 漸く昨日新聞紙で読んだことで御坐ります．一人
	.	228	09	ユニテーと云ふことは有りませんでした	. 漸く明治の四年頃になりまして日本全国を一定す
	.	047	11	其の時こそ其の事を歎息すべきことぢゃ	. 欧羅巴人が亜米利加の土人を逐ひまくりて其の土
	.	083	02	たことは諸君皆な御存じで御坐りませう	. 欧羅巴中古の例を申しますならばイスパニヤとポ
	.	084	14	申すならば勿論御維新の頃に当りませう	. 欧羅巴各国において箇様な種々の進歩が御坐りま
	.	169	15	は其の目的が違つて居るやうに見えます	. 欧羅巴に行く者の方は学術研究の為めで官費を仰
	.	170	06	利加へ行く者の方はさうでありますまい	. 欧羅巴へ行く者の方は富貴の財で行き亜米利加へ
	.	170	17	りませぬ．其れでは欧羅巴はドウだらう	. 欧羅巴は人民が多くなつて土地が狭い位で向ふで
	.	127	10	故に先づ用心する方が宜しう御坐ります	. よく熟した学者また熟練した理論者にあらざれば
	.	185	07	或は三十位ある比例では有りますまいか	. よしや百に十の比例としても実に驚くべく憂ふべ
	.	179	06	教は最も親密な関係ある者で御坐ります	. 依て私はこれよりキリスト教と婦人の地位との関
	.	253	06	講ずる学理には一向，関係いたしませぬ	. よつて，この矯正院に於ては其の中の仕切りを三
	.	242	04	して貰ひたいと云ふお頼みが有りました	. 因つて其の需に応じ八月二十日を以て副典獄，看
	.	246	02	したから彼れは斯くの如き悪い事をした	. 因つて牢屋に，はふりこんで早く殺してしまへと
	.	246	07	れ実に万世不変の一大原則で有りまする	. 因つて刑を適用すると云ふことは野蛮時代はイザ
	.	268	05	ですから自ら別の物になつて居りまする	. 因つて軍事の監獄に関係しましたことは申し述べ
	.	226	10	を規定すると云ふのが目的で御坐います	. よつて此のことを講究しまするには先づ二部に分
	.	227	02	に講究しなければならぬ次第になります	. よつて第一部では両方一所に申し上げませう．先
	.	232	05	のものは府県会に於て議決するを得ない	. よつて中央政府の用では無い全く府県固有の用で
	.	241	02	く言ふもナカナカ軽忽には言はれませぬ	. よつて他人の為めに巡閲したることは善悪利害を
	.	246	10	人心を改良すると云ふ意味で御坐います	. よつて監獄に於ては刑の執行を掌る即ち人心の改
	.	247	10	るやうなことが起らないとも云へませぬ	. よつて監獄に於ては二つの方法を以て人心の改良
	.	249	01	と申すところに留め置くので有りまする	. よつて未決者は至つて丁寧に取り扱はなければな
	.	249	08	ふことは非常なることに立ち至りまする	. よつて警察と裁判と監獄とは相鼎立して三つ共に
	.	252	16	ら此奴には教育も与へなければならない	. よつて未丁年の不良少年には教育を与へ教誨を施
	.	254	15	ふものは容易ならざるもので御坐います	. よつて監獄は決して賤しむべきものにあらずと申
	.	255	16	と云ふやうなことは決して有りますまい	. よつて獄吏は此の趣意を最もよく心に銘して監獄
	.	257	15	防との両性質を有するものも有りまする	. よつて貧民救助の目的は次に述ぶる如くに定むべ
	.	259	14	る訳になりまして甚だ不都合で有ります	. よつて例へば東京の養育院ならば当分三百名とか

代表形	判	ページ	行			出現文脈
(.)	.	260	17	云ふのを判断するのは容易いことで有る	.	よつて監督者が有れば一方にばかりしか銭を使ふ
	.	261	07	めなければなりませぬ次第で有りまする	.	よつて善良なる少年は学校の管轄と致し，不良な
	.	046	06	らむ限りは刑罰の無くなる時は無からう	.	世の中が開けて来ると黄金世界になるとか言ふ者
	.	079	07	．先づ人間は進歩する動物で御坐ります	.	世の中の動物は数へも尽すことが出来ぬ程なれど
	.	164	12	某弁に頤指し施措を飛行し復た客と酌む	.	夜闌にして客始めて謝し去り且云く身，重寄にあ
	.	196	17	れるの念は減つて来るに違ひ有りません	.	夜闇い所で人に遇ひますと驚いてドロボウでは無
	.	074	05	と其の事柄に至つては同じものではない	.	利を興すことに付き譬へば学者ならば書物を求め
	.	076	15	ひ文字で書く様に判然と参るもので無い	.	利で無ければ害，害で無ければ利で着物の裏表の
	.	088	15	々世話を致しましたがヤハリいけませぬ	.	立派な家を建て家財を備へてやつてもソコに住居
	.	192	02	日の有様即ち昔からの有様であるのです	.	立法権は誰に在るかといふと天皇陛下に在る．明
	.	212	02	中は地球がショッチュウ通つて居ります	.	流星は彗星のこわれたのだとすれば，彗星が家な
	.	034	15	で無い，大慾の人は余り酒を用ひませぬ	.	歴史などを見ましても酒を飲まない人は古へより
	.	275	05	維新前のことは実に論ずるに足りませぬ	.	牢屋に入れまするト牛馬同様に取り扱ひ未決中の
	.	005	11	．支那の今日の通りになつたのは当り前	.	我が国にも二十年ほど前にさういふことが有りま
	.	033	12	は百薬の長だといふ方には賛成者が多い	.	我が邦では子が生れるにも酒，縁組をするにも酒
	.	054	16	さうなると耶蘇を用ひなければならない	.	我が国は支那の本で修身を学んだが修身は支那よ
	.	061	05	で衛生上のことなどは夢にも考へませぬ	.	我が邦に行はるゝ人力車の如きも其れと同じこと
	.	164	16	て之を観れば酒の事を誤るを見る可き也	.	我が日本帝国人民の将来を前知するの説及び其の
	.	167	14	なければ，ならぬのは勿論でありませう	.	我が日本には昔より東漸といふことがあり支那印
	.	168	15	何となくモノスゴイやうな心地がします	.	我が国人が必死になつて防ぎとめ色々とモノゴト
	.	169	13	に行く者よりは多いに違ひありますまい	.	我が国人の欧羅巴に行くのと亜米利加に行くのと
	.	173	04	交りを絶つのが今日民間の常であります	.	我が国の人はこの恩といふ教に養はれ不潔を嫌ひ
	.	176	01	の英国を為した訳であらうと思はれます	.	我が国人も近来，海外出稼ぎのキザシがあります
	.	176	09	尚なる所に及ぼして調べるが宜しからう	.	我が国人の外国へ出稼ぎ移住する有様を調べるこ
	.	243	06	を相合したるものは主権と名づけまする	.	我が国では主権者は天皇陛下でありまするから立
	.	275	04	大なる有様であるとのことで御坐います	.	我が国に於ては維新前のことは実に論ずるに足り
	.	094	11	に付て考へを述べやうと思ひます．諸君	.	我輩は日本人で御坐ります（これは言はずとも御
	.	097	03	ば罪跡が現はれないことはありますまい	.	我輩は此の事に付て疑つて居つたが此の頃或る新
	.	105	12	どもこれ等は総て誤謬たるを免れませぬ	.	我輩は固より英国領事の裁判を以て至当なるもの
	.	008	08	ひにでもならなければならない位の違ひ	.	余輩の如きも気違ひにならぬのは此の違ひが本当
	.	001	07	は其の方にも席上の演説をせよとのこと	.	私は一向仮名のことに付ては不案内で私よりも既
	.	002	02	会員ださうだが見込を聞きたいとの仰せ	.	私は別に見込は無いと申したら，一体お前は元の
	.	002	04	又は何で有るかとのお尋ねで有りました	.	私は「かなのとも」か，いろは会か，そんなこと
	.	006	17	には世の人多く漢字の不便を覚らうかと	.	私は悩てしまつた．なかなか世間の人にそんな見
	.	012	05	を今日諸君に御話しをしようと思ひます	.	私が「地球の位置」と題をつけて致します演説は
	.	012	13	諸君が既に御存じのことと看做しませう	.	私は唯其れから先きのことをお話しします積りで
	.	013	05	すと長い所が僅か一万二百五里ほかない	.	私は僅かだと申しました．なぜだといふに此の位
	.	023	12	一万里ばかりと申しましたのはこゝです	.	私は大きなことが言ひたいから一万里を小さいと
	.	035	05	知れませぬが私は面白いことと思ひます	.	私どもの実験にも世間にさういふ連中があつて往
	.	037	11	く真実の有機物ぢゃと云ふことになりた	.	私の知りて居る所ではＳｐｅｎｃｅｒＬｉｌｉｅ
	.	053	07	にやられては不都合が有ると思はれます	.	私は漸進家で気の短い様な気の長い様な性質で気
	.	053	11	ませぬ．と言つて油断してはすみませぬ	.	私の工夫は小学校の初等科の生徒に先づ仮名ばか
	.	057	05	川越町喜多院に於て渡辺鼎君演説諸君よ	.	私は今日此の大日本私立衛生会埼玉支会の第三総
	.	067	04	京両国中村楼に於て三好退蔵君演説諸君	.	私はこの専修学校の始めての卒業式に招かれまし
	.	093	06	浅草井生村楼に於て薩埵正邦君演説諸君	.	私は「ノルマントン号船長の罪を鳴らさんとせば
	.	097	10	集することに尽力されむことを願ひます	.	私の演説は此に止めませう．尚ほ委しきことは大
	.	099	06	不幸なことが起つたとお考へなさるゝか	.	私は何か此のことには隠然たる原因が無ければな
	.	099	07	の原因が無ければなるまいと考へまする	.	私のおもへらく，此の度の事件の大原因は「軽蔑
	.	099	11	しならば斯くの如き事件は起り得べきや	.	私はあまり船乗につきあつて見たことは無いが其
	.	102	06	ないのがこれ亦軽蔑の一原因であります	.	私は固より日本人であるから斯くひどく攻撃する
	.	103	02	たならば日本人は真面目になり得べきか	.	私は宗教の力に依るの外に方便あるまじと思ひま
	.	116	07	も健康になり品行もよくなるに違ひ無い	.	私も昨年から此の会にはいつては居るが元来，私
	.	117	14	が私は其れには，はいらなくつてもよい	.	私などは若し禁酒会にはいつて全く酒を禁じたら
	.	118	04	人の多く有るやうに致したいと思ひます	.	私が今日申すのはただ其れだけのことで有ります
	.	123	05	云ふことが慣はしになつて居るさうです	.	私は先刻始めて其の話しを聞きましたが実に妙な
	.	130	05	固うして変ることの無いもので有ります	.	私ども常に陳る所の宗教の基また学者が常に調べ
	.	137	08	には条約の改正，中々数へ尽されません	.	私などは専門が法律で，職業が政事新聞記者であ
	.	137	12	大いに其の利害の有ることと思はれます	.	私は此の小説のことに委しくは無いが凡そ教育に
	.	138	03	り飯を喰ふのが面倒な思ひも有りまする	.	私が或るとき病気にて眠ることが出来ませんでし
	.	138	07	なに一ページ読みたまへと申されました	.	私も妙な医者だと思ひましたが其の意に随ひ其の
	.	145	15	中には大きな煉瓦の芝居も立つさうです	.	私は金は出さねども此の演劇改良には賛成の方で
	.	146	03	本の取りかへしと労力の償ひはつきます	.	私はドッカの鼻いきを，うかゞつて金を集めるこ
	.	165	05	のでモウ充分だから私は別に述べませぬ	.	私が今日述べやうと思ふのは矢張りスタチスチッ

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(.)	.	181	06	つて其の改革が出来るので御坐りますか	. 私の考へではキリスト教に此の力がある訳は先づ
	.	187	10	のために御尽力あるべきことと存じます	. 私が婦人矯風会の会員方に望む所も即ちこれで御
	.	197	05	星のことをお話ししなければなりません	. 私はイツカ「地球の位置」と云ふ題で太陽系の中
	.	207	05	云ふ時に非常に流星が多く御坐りました	. 私は日本で此の流星を見たと云ふ人は知りませず
	.	209	12	，これは随分むづかしいことで有ります	. 私は先年フランスのＦａｙｅの彗星の説を訳して
	.	213	05	諸君が思はれませうが其れならば大違ひ	. 私は性来，不才だから新しい見解を立てゝ議論を
	.	227	04	地の区画と云ふことが大事で御坐います	. 私の聞きました所では日本の極古いときは郡に分
	.	237	03	れば謀叛人同様に思はれることで有つた	. 私などが西洋学を始めたのは今から三十年ばかり
	.	259	06	ても確にきめて貰はなければなりませぬ	. 私の考へまする所では貧民救助の方法は次の如く
	.	045	15	は政府が刑罰の権をもちて居ることぢゃ	. 悪い事をした人を害するに首を斬るとか又は懲役
	.	045	17	事をした人の為めには実に迷惑の訳ぢゃ	. 悪い事をしたから刑罰に処するが当然ぢゃと云ふ
	.	130	14	れ．「天地の間に二つの感心なものあり	. 我れ此の二つのものを深く思へば思ふほど我れ之
	.	011	04	東京大学講義室に於て寺尾寿君講談諸君	. 我々はどこに居るかかういふ問題をかけましたら
	.	012	16	の身体に比べると非常に大きなものです	. 我々の住つて居る都府，我々の住つて居る国など
	.	096	12	然れば証拠が明かでなければいけませぬ	. 我々がこれだけの罪になるといふに充分なる証拠
	.	099	02	で我々が満足するといふことは出来まい	. 我々は何故斯くの如き事件が起つたか何故斯くの
	.	101	04	ともするが長く奮発することが出来ない	. 我々日本人は素撒人種の如く長く耐へることの出
	.	110	10	を沈めて保険料を取うといふこともある	. 我々は公平な考へからして実に不思議と思ふより
	.	181	01	風会員方の御参考に供へやうと存じます	. 我々は固より婦人の地位を進むるにはキリスト教
	.	193	10	とかいふ保証をなされたことがあるです	. 我々は古代の事に暗い．古代の事に暗いから明治
	.	278	13	つて著書に於て論ずることと致しませう	.
	.	025	06	が起る．これは誰でもかう疑ふことです	. （尤もこの誰でもとは，どの学者でもと云ふこと
	.	068	08	なつて実務を見習はなければなりませぬ	. （見習生はＲｅｆｅｒｅｎｄａｒと申します）こ
	.	068	14	補官に任ぜられまする順序で御座います	. （この試補官と申したのはＡｓｓｅｓｓｏｒと称
	.	173	15	れならといつて止めることが出来ませぬ	. （動かない人民は弱くなつてしまふから）何にせ
	.	231	14	村会が議政者で戸長が施政者で有ります	. （この戸長と云ふことは町村長と云ふ方が，よい
	.	273	02	関する実例を申し上ることに致しませう	. （これは内閣統計局編纂の「日本帝国第五統計年
	.	206	02	ｍｏｉｓｅａｕのほどには十分いきます	. ）其の彗星のあるいて居ります道を勘定しました
	.	011	06	たら「神保町だ」と言ふで御坐いませう	. 「神保町はどこの中だ」と聞いたら「神田だ」と
	.	012	02	りたがりも暫く満足せねばならないです	. 「地球は何の中か」といふ問題も其れと同じ様に
	.	012	11	今日は地理学のことは御話し申しませぬ	. 「亜細亜から欧羅巴へはドウ往く」「日本から亜
	.	014	17	里あると云ふことを調べるので有ります	. 「ドウして其れが知れるだらう，物さしをあてた
	.	025	01	ました．これから先きがむつかしくなる	. 「太陽系は何の中か」と言ひますに先づ第一に我
	.	053	04	ると言葉は漢字を知らなければ分らない	. 「しゅっぱん」と言つても本を版にすることだか
	.	092	07	，これに付て面白いタトへが御坐ります	. 「ある花園に咲いて居る花が能く勉強して自らを
	.	121	05	のを上げることも出来る様になりませう	. 「酒を飲む為めに人間の品位が余程下つた」と西
	.	130	13	お人が申されましたことをお聞きなされ	. 「天地の間に二つの感心なものあり．我れ此の二
	.	133	06	に昔より，かういふ格言が御坐りました	. 「基督教の為めに殺されたる者の血は却つて基督
	.	134	08	ます．尚ほ明かな所はこれで御坐ります	. 「人々の前に爾等の光りを耀かせ，さすれば人々
	.	163	13	様でも信長の様なことをしたことは無い	. 「小，忍びざれば則ち大謀を乱る」と論語にもあ
	.	180	02	犠牲になさしめた者は何で御坐りますか	. 「我が飢し時に我に食はせ我が渇せし時，我に飲
	.	195	12	ただけでは済まなかつたかも知れません	. 「ドウも凄い彗星だ，大風でも吹きはすまいか，
	.	024	15	私の言つた通りの訳柄だからで有ります	. 」さてこれでズット前に言ひました「地球は何の
	.	133	07	者の血は却つて基督教の種となりました	. 」先だつて隣のモロコシに面白いことが御坐りま
	.	163	15	物事に失敗するといふこともよく知れる	. 」また駿河の今川は歌舞を好み相摸の北条は酒を
	.	266	09	ば通常の人民に入れることで有りまする	. 」第二の懲必＊感化部の事業は俗に監獄と申しま
○○	○	240	11	良か然らざるかを巡閲して帰れば其れは	○○ 君に代つて見たるものであるから，其の性質如
	○	240	12	から，其の性質如何を知ると云ふことは	○○ 君之を知りたる訳にして私が知るのでは有りま
	○	240	12	にして私が知るのでは有りませぬ．故に	○○ 君の許可なくしては他人に向ひ其の性質の如何
	○	240	17	ありますが，為めに競争者が出来て遂に	○○ 君の配偶者になるべきものを他人に望まれ其の
	○	240	08	ふことは出来ませぬ．例へば私の友人に	○○ と云ふ人が有りまして，此の人は未だ配偶者が
……	…	207	06	頃はまだ気をとめませんで有りましたが	…… また話しに枝がさきますが，諸君の御存じの通
	…	197	09	りました．今，あのことに立ちかへつて	…… 惑星は我々の地球と同じことで太陽のグルリを
（	（	171	17	たこと我が国人に阿片の禁を勧めたこと	（ あれが若し勧めて，くれなからうものなら日本人
	（	058	17	が無くなつて先生方が大こまりだと云ふ	（ 居候が無くなつて先生のこまるも無理はない）位
	（	219	02	が横道に入ります．其れは源氏物語の頃	（ 一条天皇の時代）の風俗のことで其の頃は今の如
	（	173	15	ならといつて止めることが出来ませぬ．	（ 動かない人民は弱くなつてしまふから）何にせよ
	（	150	05	其の国の人民及び其の国に住つて居る者	（ 外国人でも何でも）との関係を規定したものであ
	（	040	04	云ふものは全く無くて，たゞ禽獣同様に	（ こゝらに犬や猫が居るのと同し様に）男女同居し
	（	068	14	官に任ぜられまする順序で御座います．	（ この試補官と申したのはＡｓｓｅｓｓｏｒと称す
	（	158	16	層な勢ひで，コンナ塩梅にやつて居たが	（ このモノマネだけは今日のお負けだ）其の大層な
	（	231	14	会が議政者で戸長が施政者で有ります．	（ この戸長と云ふことは町村長と云ふ方が，よいや
	（	023	11	ので有ります．実に此の世界は広いもの	（ 此の世界とは皆なを概した世界で）其れに比べる

代表形	判	ページ	行	出現文脈	
（（）	（	094	11	ます．諸君．我輩は日本人で御坐ります	（これは言はずとも御承知で御坐りませうが）我が
	（	206	01	なつてベルリンのＥｎｃｋｅと云ふ人が	（これは前のＣｌａｉｒａｎｔほどにはいきません
	（	273	02	する実例を申し上ることに致しませう．	（これは内閣統計局編纂の「日本帝国第五統計年鑑
	（	163	07	ないから七合入の盃には驚いたと見える	（七合入の盃といふことは日本外史には書いて無い
	（	266	03	行いたしまする．其の甲の場所は矯正院	（則ち俗は感化院と申すところ）で有りまして此の
	（	037	15	はまることぢゃ．有機物は総てＣｅｌｌ	（即ち細胞）と云ふものが集合して出来て居る．Ｃ
	（	173	12	しますか．これは後の歴史で無くは，説	（即ち考へ）だから分りませぬ．併しながら我が国
	（	250	01	上げませう．人生れて，丁年に至るまで	（即ち二十歳に至るまで）は之を未丁年者と唱へま
	（	257	03	例へば衣食住の一部，又は全部を欠く者	（即ち壮健なる貧民），貧病人，及び家庭教育の足
	（	257	04	らざるが為めに心の人なみにならざる者	（即ち不良少年）で有ります．而して天然の貧民に
	（	257	12	健なる貧民を救助し及び不良少年を矯正	（即ち心の救助を）するは一時の資本前貸しと犯罪
	（	258	08	，又は矯正の足らざる者を矯正すること	（即ち心の救助）で有りまして，これには教育，即
	（	277	05	裁判との関係監獄と教育との関係矯正院	（即ち感化院）放免囚監獄は決して睨しむべきもの
	（	058	15	水の通利を良くしてから其のチフス先生	（先生ではない居候だ）悉皆なくなつてしまつて遂
	（	064	04	臓の衰弱を起し婦人に在てはヒステリ症	（俗に血の道）を発することを論じましたが乗車す
	（	172	04	して，くれたこと耶蘇正教を我が民間に	（大層な金を使つて）布いてくれたこと下の関の償
	（	052	03	人が仮名の会の仕事を尤もと思ひこんで	（但しこれは我が国のことでは無い話しとして）数
	（	060	04	無かつたが此の節は開化して猫も杓子も	（と云つて杓子の絹衣はまだ見ぬけれども）着て居
	（	155	13	，数へたネ．数学，星学，化学，地質学	（中々覚へて居られないから書いて来たが）其れか
	（	059	15	物を好き楽を欲するものでありますから	（無くては大変だ）今欧米より種々の物の輸入する
	（	147	06	政，地方行政，町村行政の三つに分つて	（二三回で済むやうに）御一所に講究して見たいと
	（	272	02	又は親族等より願ひ出でたる出願懲治者	（未丁年）を懲治する所でありまする．第四，已決
	（	068	08	つて実務を見習はなければなりませぬ．	（見習生はＲｅｆｅｒｅｎｄａｒと申します）これ
	（	268	17	ころで，今仏国に於ける千八百八十一年	（明治十四年）十二月三十一日の監獄に関する実例
	（	277	15	監獄の種類仏国に於ける千八百八十一年	（明治十四年）十二月三十一日の監獄に関する実例
	（	025	06	起る．これは誰でもかう疑ふことです．	（尤もこの誰でもとは，どの学者でもと云ふことで
	（	121	14	とを警視庁の掛りの人に尋ねたところが	（尤も，これは私の事で尋ねたのでは無いが）警視
	（	157	04	様になれないと云ふ位な勢ひで，ごした	（尤も今ではカタが変りましたが）若し地が回ると
	（	196	02	な彗星だ」と言はれたかも知れません，	（尤も婦人方と云ふのは一般の婦人のことで，束髪
	（	196	15	むのが当り前だと思つて居るやうです，	（尤も実は朝，太陽が出るのでは無くつて太陽の出
	（	153	06	で定めるのです．また憲法では宗教自由	（耶蘇教でもモルモン宗でも，また仏教でも勝手に
）	）	059	15	るものでありますから（無くては大変だ	）今欧米より種々の物の輸入するけれども其の中で
	）	172	01	ッポド阿片を飲むことになつて居ませう	）外国の酒類の輸入を予防せしめたこと我が国の民
	）	025	07	は，どの学者でもと云ふことで有ります	）学者の眼から見ると惑星が地球の党類で有ると同
	）	060	04	と云つて杓子の絹衣はまだ見ぬけれども	）着て居ります．しかのみならず人力車が出来れば
	）	059	01	が無くなつて先生のこまるも無理はない	）位なことで今では其の居候ではないチフス病を鍾
	）	121	14	も，これは私の事で尋ねたのでは無いが	）警視庁では随分其の事を調べて居て，これは酒の
	）	147	06	政の三つに分つて（二三回で済むやうに	）御一所に講究して見たいといふことで，あります
	）	068	08	習生はＲｅｆｅｒｅｎｄａｒと申します	）これを四年いたしまして裁判官代言人検察官に就
	）	172	04	蘇正教を我が民間に（大層な金を使つて	）布いてくれたこと下の関の償金を返して，くれた
	）	068	15	ｓｅｓｓｏｒと称するもので御座います	）而して裁判官検察官の本官となり一定の俸給を得
	）	058	15	ら其のチフス先生（先生ではない居候だ	）悉皆なくなつてしまつて遂には同府の医学大学校
	）	268	17	国に於ける千八百八十一年（明治十四年	）十二月三十一日の監獄に関する実例を申し上るこ
	）	277	15	国に於ける千八百八十一年（明治十四年	）十二月三十一日の監獄に関する実例日本の監獄の
	）	052	03	これは我が国のことでは無い話しとして	）数字の外はモロコシの字を用ひぬことと触れ出し
	）	257	12	し及び不良少年を矯正（即ち心の救助を	）するは一時の資本前貸しと犯罪人の予防との両性
	）	163	08	本外史には書いて無いが何かで見ました	）そこで信長は光秀を押し伏せて其の項に騎りかゝ
	）	158	16	が（このモノマネだけは今日のお負けだ	）其の大層な勢ひの雷が今日は電信局の小使となつ
	）	206	02	ｏｉｓｅａｕのほどには十分いきます．	）其の彗星のあるいて居ります道を勘定しましたが
	）	023	11	もの（此の世界とは皆なを概した世界で	）其れに比べると地球は誠に小さいものだ．周囲が
	）	155	13	中々覚へて居られないから書いて来たが	）其れから植物学，動物学，金石学，物理学，其れ
	）	173	12	これは後の歴史で無くは，説（即ち考へ	）だから分りませぬ．併しながら我が国人は，世界
	）	040	05	に（こゝらに犬や猫が居るのと同し様に	）男女同居してゆくだけで有りたが少し開けて夫婦
	）	257	05	心の人なみにならざる者（即ち不良少年	）で有ります．而して天然の貧民に属する盲人，聾
	）	258	08	らざる者を矯正すること（即ち心の救助	）で有りまして，これには教育，即ち智育，徳育，
	）	266	03	は矯正院（則ち俗は感化院と申すところ	）で有りまして此の所に於ては放恣不良の幼年者を
	）	037	15	ぢゃ．有機物は総てＣｅｌｌ（即ち細胞	）と云ふものが集合して出来て居る．Ｃｅｌｌと云
	）	150	05	の国に住つて居る者（外国人でも何でも	）との関係を規定したものであります．色々ありま
	）	173	16	（動かない人民は弱くなつてしまふから	）何にせよ早かれ遅かれ必ず移住の運動をしなけれ
	）	219	02	．其れは源氏物語の頃（一条天皇の時代	）の風俗のことで其の頃は今の如き媒妁人と云ふも
	）	250	01	丁年に至るまで（即ち二十歳に至るまで	）は之を未丁年者と唱へまして専ら之に教育を施す
	）	273	03	五統計年鑑」に拠つたものでありまする	）府県監獄は百九十二箇所ありまして，集治監，即
	）	277	05	監獄と教育との関係矯正院（即ち感化院	）放免囚監獄は決して睨しむべきものにあらず犯罪

代表形	判	ページ	行	出現文脈	
()	)	157	04	ごした（尤も今ではカタが変りましたが	）若し地が回るとなると羅馬法皇の，仏教で申した
	)	231	14	町村長と云ふ方が，よいやうに考へます	）尤も行政上では施政者が議政の仲間入りをしてや
	)	094	11	れは言はずとも御承知で御坐りませうが	）我が同胞二十五人が水中に葬むられ魚の腹を肥し
	)	064	04	し婦人に在てはヒステリ症（俗に血の道	）を発することを論じましたが乗車する人ですら斯
	)	153	07	た仏教でも勝手に信じてよいといふこと	）を定めれば行政法では其の取締を設けます．また
	)	272	02	等より願ひ出でたる出願懲治者（未丁年	）を懲治する所でありまする．第四，已決監．こゝ
	)	257	04	，又は全部を欠く者（即ち壮健なる貧民	），貧病人，及び家庭教育の足らざるが為めに心の
	)	196	04	でなさる方などは全く別儀で御坐ります	）．今日は兎角，物の理屈を知らないで居ながら「
	)	196	16	太陽の出るのが朝なので有りますけれど	）．故に彗星はドンナ所から出てドンナ所へひつこ
	)	157	09	言ひますまいと言つてきゝませんからネ	）「向後キット申さんか」「へー申しません」と誓
「	「	133	10	に深切に迎へられました．かの宣教師が	「アゝこの役人は既に基督教を聞いた者に相違は無
	「	129	10	ものでも御坐りませぬ．箇様な人が言ふ	「嗚呼哀しいかな先だつて某の学者が道徳法といふ
	「	053	13	ばかりで教へたい．先づ「いろは」でも	「あいうえお」でも「ほへと」でも宜しいがモロコ
	「	196	12	皆な性質を知らなくつても知つた積りで	「朝，太陽が出たによつて今日は何事か有りはしな
	「	011	09	の有るものなら「日本は亜細亜の中だ」	「亜細亜は」と言つたら「亜細亜は地球の表面の一
	「	011	10	亜細亜の中だ」「亜細亜は」と言つたら	「亜細亜は地球の表面の一部分だ」と言ふで有りま
	「	012	11	日は地理学のことは御話し申しませぬ．	「亜細亜から欧羅巴へはドウ往く」「日本から亜米
	「	134	07	を知るべし」と仰せられました．または	「悪き木は善き実を結ぶこと能はず」などと仰せら
	「	215	08	て閑話休題と云ふ字を馬琴などが使つて	「アダシゴトは，さておき」と読ませましたが私の
	「	215	09	き」と読ませましたが私の此のお話しも	「アダシゴトは，さておき」と致して小説と演劇と
	「	214	11	出入するときの外は必ず編笠を冠れ」の	「アタマをヤッコにしてしまふ」などと云ふことで
	「	098	05	東京浅草井生村楼に於て高田早苗君演説	「あな，おそろしきかな，おそろしきかな，おそろ
	「	030	15	陽系」「太陽系は何の中か」と言つたら	「アマノガハの中だ」と言ふことが出来ます．あら
	「	032	03	題に続けて「太陽系はアマノガハの中」	「アマノガハは数多ある星雲の中の一つだ」と言へ
	「	092	07	これに付て面白いタトへが御坐ります．	「ある花園に咲いて居る花が能く勉強して自らを飾
	「	180	07	坐りますか．イエス，キリストに在ては	「或はユダヤ人或は異邦人或は自主なる者或は奴隷
	「	186	08	にもキリストを信ずる者の中に在つては	「或は奴隷或は自主或は男或は女の別なしそは皆キ
	「	255	02	が悪いのでは決して有りませぬ．今でも	「あれは監獄の役人で有る故におれの娘は嫁にやれ
	「	087	04	併しながら不案内の御方が疑ひを起して	「イゝエ基督教はさほどに高尚なる宗教であらうか
	「	133	11	つたが遂に本人に伺ひましたれば本人が	「イゝエ，さうでは御坐りませぬ，未だ基督教を聞
	「	052	10	と大層な不都合が出て来て当分は手紙を	「一筆啓上」と書く様にはいかないで仮名の運用に
	「	052	11	で仮名の運用に順序が付かないから兎角	「いつぴつけいじやう」とやる様になり手紙を書く
	「	182	09	ある所以で御坐ります．然し左様申せば	「一夫一婦の教は何もキリスト教に限ることでない
	「	196	02	人が有るかも知れません．婦人方などは	「イヤな彗星だ」と言はれたかも知れません，（尤
	「	053	12	生徒に先づ仮名ばかりで教へたい．先づ	「いろは」でも「あいうえお」でも「ほへと」でも
	「	216	02	まつた．さて因幡の地へ上つた所が鰐は	「兎が私たちをだました」と云つて怒つて兎の皮を
	「	106	05	アメンドメント，アクトの第二十三節に	「英国のボールド，ヲフ，トレード即ち商務局若し
	「	067	12	に向つて言ふことは御坐いませぬ．たゞ	「御目出たう御坐います，御愉快で御坐いませう」
	「	035	12	いと思ひます．其れは外のことでも無い	「大いなる社会は大いなる欲，大いなる欲は大いな
	「	036	01	は出来ますまい．そこでヒロソヒーでは	「大いなる社会は大いなる欲，大いなる欲は大いな
	「	036	02	る欲は大いなる社会」と言ひますが若し	「大いなる社会は大いなる酒好き，大いなる酒好き
	「	036	03	仰する人が有れば其れまでのことですが	「大いなる社会は大いなる酒好き，大いなる酒好き
	「	036	05	人が聞いても感じましてよく聞えますが	「大いなる社会は大いなる酒好き」と言つたら調子
	「	036	06	調子に外れたものと思ひませう．諸君は	「大いなる社会は大いなる欲」といふ方に御賛成の
	「	158	14	京都へ電信をお頼み申します」といふと	「オット承知でごす」といつてスグと用が通じます
	「	202	11	この有様を日本の作者に言はせましたら	「各々カタヅをのんで待つて居つた」と．でも言ひ
	「	204	13	タン宗門破滅の時節になると云ふ有様で	「各々安き心なし」とでも云ふべき時で有りました
	「	157	06	ペルニカスの弟子のガリレオをつかまへ	「おのれは太い奴だ」と言つて，トウトウふんじば
	「	251	02	トの良民に立ちかへります．然るところ	「お前の説は至つて御尤もなれど終身刑の者がある
	「	247	04	親は右等のことに無頓着で有りますから	「おれが子をおれが殺すのに何の構つたことが有る
	「	173	03	のまでよく知つて居て恩を知らぬものを	「恩しらず」だとか「不実者」だとか言ひ其の甚し
	「	103	11	る高野山に上ることあらむに心中に於て	「かゝる深山に分け入りて，この山を開きしは，さ
	「	214	10	，水野越前守が大層政事を改正した時に	「楽屋に出入するときの外は必ず編笠を冠れ」の「
	「	011	15	機物」「有機物は何の中か」と言つたら	「化合物」「化合物は何だ」と言ふに「物質の中」
	「	011	15	機物は何の中か」と言つたら「化合物」	「化合物は何だ」と言ふに「物質の中」「物質とは
	「	002	03	見込は無いと申したら，一体お前は元の	「かなのとも」で有るか又は何で有るかとのお尋ね
	「	002	04	で有るかとのお尋ねで有りました．私は	「かなのとも」か，いろは会か，そんなことは知ら
	「	002	05	のは仮名の会の月の部といふので其れが	「かなのとも」であつたか，いろは会であつたか知
	「	090	06	書の極古い所に申して御坐ります．即ち	「神の御言葉はこの浮世の旅人の道を照す光りの如
	「	196	09	洋よりも甚しく，こはがつたものと見え	「箇様箇様の彗星が出たときは人が夥しく死んだ」
	「	240	04	ることは出来ませぬ．例へば内務大臣が	「監獄実際の有様を巡閲して来れ」と私に命ぜられ
	「	011	14	砂糖と云ふものは何の中だ」と言つたら	「含水炭素の中」「含水炭素は何の中か」と言つた
	「	011	14	何の中だ」と言つたら「含水炭素の中」	「含水炭素は何の中か」と言つたら「有機物」「有

〔速記叢書講談演説集〕

代表形	判	ページ	行		出現文脈
（「）	「	011	07	う．「神保町はどこの中だ」と聞いたら	「 神田だ」と答へ「神田はどこの中だ」と聞いたら
	「	011	07	この中だ」と聞いたら「神田だ」と答へ	「 神田はどこの中だ」と聞いたら「東京」「東京は
	「	065	13	の惨状を醸すに至りませう．古語に曰く	「 木静ならむと欲して風未だ止まず」とやら改良の
	「	011	06	ます．併し神保町の車屋でも呼んで来て	「 貴様どこだ」と聞いたら「神保町だ」と言ふで御
	「	215	16	デ計略を考へて或る日，鱓と相談をして	「 貴様の眷族が多いか私の眷族が多いか眷族の多少
	「	196	01	人ばかりでは無く，中には「凄い」とか	「 気味が悪い」とか云ふ位の考へは起した人が有る
	「	129	12	がドウなりませうか」と．また或る人が	「 旧約聖書に就てＧｌａｎｄｓｔｏｎｅ氏とＴｙｎ
	「	158	14	は電信局の使ひ野郎になつて銘々どもが	「 京都へ電信をお頼み申します」といふと「オット
	「	079	04	ｒｂｅｃｋ君演説只今弁ずる所の演題は	「 基督教は社会進歩の為めに必要なり」と云ふこと
	「	085	03	ます．併しながら今こゝに弁ずる演題は	「 基督教は社会進歩の為めに必要なり」と云ふこと
	「	133	06	昔より，かういふ格言が御坐りました．	「 基督教の為めに殺されたる者の血は却つて基督教
	「	029	15	からさう言つたので有ります，支那では	「 銀河」と言ひます，銀に其れを見立てたのは奇麗
	「	196	09	彗星が出たときは人が夥しく死んだ」の	「 国が亡びた」のなどと云ふことがイクラも書物な
	「	035	12	る欲は大いなる社会」といふことで即ち	「 グレートソサイチーはグレートエゴイスムであり
	「	099	08	のおもへらく，此の度の事件の大原因は	「 軽蔑」といふ二字に過ぎないことであらう．即ち
	「	057	08	てウ／キルダーと云ふ人が申した言葉に	「 健康は万福の基」之を英語で云へばＨｅａｌｔｈ
	「	184	16	か」と問ふた時にキリストは之に答へて	「 元始に神は人を男女に御造りなされた故に人が夫
	「	157	09	ひますまいと言つてきゝませんからネ）	「 向後キット申さんか」「へー申しません」と誓ひ
	「	033	09	ては古人も辛苦されたことと見えて或は	「 後世酒を以て国を亡ぼす者あらむ」と言はれ又「
	「	039	15	様になりて居るのぢゃ．昔羅馬の初めに	「 剛勇」と云ふ字と「徳義」と云ふ字が同じことで
	「	196	05	が流行りまして旧は理屈を知らなくつて	「 こはい」と言つたものが，今では理屈を知らなく
	「	204	04	な人に其の彗星を占つて，もらつた所が	「 これは天子の御身の上に宜しからんことが有るか
	「	247	01	方の或る地方に於ては母親が子を生むと	「 これはモウ何人目だから元へお戻し申さう」と云
	「	058	03	れは実に千古の名言で支那の孔子ですら	「 之を好む者は之を楽しむ者に如かず」と申しまし
	「	210	06	から騒がないのかも知れません．方々で	「 今度は世界のシマヒだから今の中にオイシイもの
	「	200	07	ましたら，こゝで諸君がお疑ひなすつて	「 先の彗星もドンナ形ちで尾の長さがどの位，心の
	「	216	08	疋居りました所が牡鹿が牝鹿に云ふには	「 昨夜，夢を見たが霜が多く降つて私のカラダを覆
	「	033	10	を以て国を亡ぼす者あらむ」と言はれ又	「 酒は百薬の長」とも言はれまして説が両端になつ
	「	035	03	た様なことは致しませぬ．西洋の諺にも	「 酒が腹中に入れば，智慧は徳利の中に入る」とい
	「	119	16	人は酒の害の及ぶ所を簡短なる言葉にて	「 酒を好むことは悪鬼の働きなり，また酒疫なり」
	「	120	04	高い経済学者Ｒｏｓｃｈｅｒと云ふ人は	「 酒を飲むことが世界に流行する所を見れば各の住
	「	121	06	を上げることも出来る様になりませう．	「 酒を飲む為めに人間の品位が余程下つた」と西哲
	「	107	15	三種はメンスローターで，これは世間で	「 殺人」と言ひますが私は「殺人」といふよりは「
	「	107	16	これは世間で「殺人」と言ひますが私は	「 殺人」といふよりは「致死」即ち「死に致す」と
	「	011	13	で唯今久原君の講談にも有りました通り	「 砂糖と云ふものは何の中だ」と言つたら「含水炭
	「	174	10	になりませう．ドウでありませう，其の	「 三八，〇〇〇，〇〇〇」の数字なるシャレ骨にた
	「	107	16	私は「殺人」といふよりは「致死」即ち	「 死に致す」と言ふ方が宜しいと思ふ．此の犯罪は
	「	207	12	云つて註を入れた人は「如」と云ふ字は	「 而」と云ふ字と同じことで「星隕而雨」と云ふこ
	「	121	11	命が短くなる」「病死することが増す」	「 自殺が殖える」また「罪を犯す者が多くなる」な
	「	053	05	出るのだか分らない．其れと同じ理屈で	「 しぶんくゎい」と言ふとカラウタの会だと思つて
	「	053	06	カラウタの会だと思つて其の字を見ると	「 斯文」と言つた様な理屈で仮名にすると口で言つ
	「	037	04	東京本郷帝国大学に於て加藤弘之君演説	「 社会外に道徳なし」とは甚だ分りにくき題なるべ
	「	038	04	云ふ一つの有機物で有ることぢゃ．次に	「 社会外に道徳なし」と云ふことを説くに付ては道
	「	046	11	しになるのぢゃが今言ふた通りぢゃから	「 社会外に道徳なし」と云ふことは社会を為して居
	「	247	07	とは出来ませぬ．此の目的を知らずして	「 終身懲役と有るから何でも此の女はムヤミに懲役
	「	053	04	と言葉は漢字を知らなければ分らない．	「 しゅっぱん」と言つても本を版にすることだか船
	「	121	11	たい．箇条と云ふのは酒を多く飲む人は	「 寿命が短くなる」「病死することが増す」「自殺
	「	207	11	現に昔し雨のやうにふつたと云ふことで	「 春秋」に「星隕如雨」とありましたが星の隕るの
	「	207	12	いことであらうと云つて註を入れた人は	「 如」と云ふ字は「而」と云ふ字と同じことで「星
	「	163	13	でも信長の様なことをしたことは無い．	「 小，忍びざれば則ち大謀を乱る」と論語にもある
	「	018	06	ますまい，即ちＳｔｅｐｈｅｎｓｏｎが	「 蒸気車の走るのは太陽が動かすのだ」と言つたと
	「	213	04	学校構内講義室に於て小中村清矩君演説	「 小説と演劇との関係」と申す此のやうな演題を掲
	「	011	06	も呼んで来て「貴様どこだ」と聞いたら	「 神保町だ」と言ふで御坐いませう．「神保町はど
	「	011	06	ら「神保町だ」と言ふで御坐いませう．	「 神保町はどこの中だ」と聞いたら「神田だ」と答
	「	158	09	かしいが，あの雷のことに付ては論語に	「 迅雷風烈には必ず変ず」とあるから孔子様も雷の
	「	120	16	で誰も深く注意して論じた者は無くたゝ	「 随分飲んでもいゝものだ」とか「百薬の長だ」と
	「	196	01	無い」と云ふ人ばかりでは無く，中には	「 凄い」とか「気味が悪い」とか云ふ位の考へは起
	「	211	01	るとコナ微塵になる」と言ふ人も有れば	「 ズツト膨脹して大きくなつて自分が彗星になつて
	「	207	12	と云ふ字は「而」と云ふ字と同じことで	「 星隕而雨」と云ふことだらうと言ひましたが，星
	「	207	11	のやうにふつたと云ふことで「春秋」に	「 星隕如雨」とありましたが星の隕るのが雨の如く
	「	195	14	ません．尤も，この三年前の彗星にしろ	「 戦争や何かには関係の無い」と云ふ人ばかりでは
	「	011	04	こに居るかかういふ問題をかけましたら	「 造作もない問題だ，誰でも答へが出来る」と言は
	「	201	04	のは，これも諸君の疑団の一つになつて	「 其の様に分ることなら何月何日と云ふことも分り

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(「)	「	207	08	とが流星でありまして，秋の頃，沢山に	「 ソラ飛んだ，また飛んだ」と云ふことが有ります
	「	216	09	るだらうか」と云つた所が牝鹿の云ふに	「 それは大かた出てあるくときに人に射殺されてカ
	「	019	06	はなくつても諸君が御承知の山陽の詩に	「 太白当舟明似月」と云ふのが此の星のことで御坐
	「	024	16	球は何の中であるか」といふ問に対して	「 太陽系の中である，地球は太陽の眷属の一人であ
	「	025	01	した．これから先きがむつかしくなる．	「 太陽系は何の中か」と言ひますに先づ第一に我々
	「	030	14	て「地球は何の中であるか」と言つたら	「 太陽系」「太陽系は何の中か」と言つたら「アマ
	「	030	14	何の中であるか」と言つたら「太陽系」	「 太陽系は何の中か」と言つたら「アマノガハの中
	「	032	03	二番目の説にすれば最初の問題に続けて	「 太陽系はアマノガハの中」「アマノガハは数多あ
	「	122	07	して其の酒を飲むことが子孫に遺伝して	「 例へば私が酒飲みだと私の子が酒を飲み孫が亦酒
	「	011	10	言ふで有りませう．そこで其れから先き	「 地球は何の一部分だ」と問ひ詰められると分るも
	「	012	02	たがりも暫く満足せねばならないです．	「 地球は何の中か」といふ問題も其れと同じ様に段
	「	012	05	諸君に御話しをしようと思ひます．私が	「 地球の位置」と題をつけて致します演説は先づ今
	「	024	16	す．」さてこれでズット前に言ひました	「 地球は何の中であるか」といふ問に対して「太陽
	「	030	14	其れですから，さつきの問題をのばして	「 地球は何の中であるか」と言つたら「太陽系」「
	「	032	15	地図から始めるが順序ですから私は今日	「 地球の位置」と言ふ題で全世界の地理をザットお
	「	197	06	話ししなければなりません．私はイツカ	「 地球の位置」と云ふ題で太陽系の中にはドンナ惑
	「	210	16	な有様だらう」と言ふ人が有れば，また	「 地球が彗星に突き当れば我々はズット寒い所に持
	「	210	17	られるのもドツチも有り難くない．また	「 地球が彗星に突き当るとコナ微塵になる」と言ふ
	「	173	03	者」だとか言ひ其の甚しいものになると	「 畜生」などと嘲けり罵つて交りを絶つのが今日民
	「	107	16	と言ひますが私は「殺人」といふよりは	「 致死」即ち「死に致す」と言ふ方が宜しいと思ふ
	「	100	05	を案ずるに昔し羅馬の盛んなる時代には	「 朕は王なり」といふよりは「われは羅馬人なり」
	「	121	12	することが増す」「自殺が殖える」また	「 罪を犯す者が多くなる」などと云ふ様なことで，
	「	130	13	人が申されましたことをお聞きなされ．	「 天地の間に二つの感心なものあり．我れ此の二つ
	「	041	02	近頃の学者の考へであるが其れで見ると	「 天然に定まりた道徳と云ふものを野蛮の人は知ら
	「	014	17	あると云ふことを調べるので有ります．	「 ドウして其れが知れるだらう，物さしをあてたり
	「	133	13	」と答へました．大きに宣教師が驚いて	「 ドウして基督教を御覧なされましたか」と問ひま
	「	011	07	と答へ「神田はどこの中だ」と聞いたら	「 東京」「東京はどこの中だ」と聞いたら「日本」
	「	011	07	神田はどこの中だ」と聞いたら「東京」	「 東京はどこの中だ」と聞いたら「日本」「日本は
	「	041	12	開化史を書いたＢｕｃｋｌｅと云ふ人が	「 道徳は思ひの外，早く開けてしまふて変化は無い
	「	195	12	だけでは済まなかつたかも知れません．	「 ドウも凄い彗星だ，大風でも吹きはすまいか，又
	「	039	15	ゃ．昔羅馬の初めに「剛勇」と云ふ字と	「 徳義」と云ふ字が同じことで別に二つは無かりた
	「	053	14	の字面を知りましたら先づ「は」の字と	「 な」の字を知れば「はな」とはこんなものだと教
	「	107	01	く憫むべく怒るべく恨むべきの極にして	「 情け無いことをした」といふより外は私は言を尽
	「	240	09	未だ配偶者が無い．ところで私に頼んで	「 何某の所に娘が有るによつて行つて見て来て貰ひ
	「	240	16	ない筈で有ります．然れども前に申した	「 某の娘は温良である」と他人に言ふときには良い
	「	248	02	痛を受けると云ふので，此に於て始めて	「 ナルホドおれのしたことは悪かつた，如何にも教
	「	058	01	巴の学者スペンサーが曾て申しましたに	「 何でも総ての事を能く覚え能く忘れずに保存する
	「	196	05	は兎角，物の理屈を知らないで居ながら	「 何でもないことだ」と言ふのが流行りまして旧は
	「	196	06	つたものが，今では理屈を知らなくつて	「 何でもない」と言ふ．何によらず理屈が有るもの
	「	211	03	しく無い」と言ふ者も有りました．また	「 何でも無いことだ，地球に彗星が何十何まん遍突
	「	134	04	例へばＰｅｔｅｒｏが仰せられまするに	「 爾等，世に在りて善き行ひを為すべし，これ爾等
	「	247	16	即ち心の教育法で有りまして其の目的は	「 汝の為したる所業は悪い，人間の行ひはコレコレ
	「	011	08	東京」「東京はどこの中だ」と聞いたら	「 日本」「日本はどこの中だ」と言つたら車屋位で
	「	011	08	東京はどこの中だ」と聞いたら「日本」	「 日本はどこの中だ」と言つたら車屋位では答へは
	「	011	09	小学校へでも参つたことの有るものなら	「 日本は亜細亜の中だ」「亜細亜は」と言つたら「
	「	012	11	ぬ．「亜細亜から欧羅巴へはドウ往く」	「 日本から亜米利加へ往くにはドンナ海が有る」な
	「	273	02	致しませう．（これは内閣統計局編纂の	「 日本帝国第五統計年鑑」に拠つたものであります
	「	029	14	これはアマノカハと言ひます．西洋では	「 乳道」と言ひます，其れは乳をこぼした様で有る
	「	093	03	集に尽力すべし明治十九年十一月十八日	「 ノルマントン号沈没事件学術討論演説会」東京浅
	「	093	06	生村楼に於て薩埵正邦君演説諸君．私は	「 ノルマントン号船長の罪を鳴らさんとせば宜しく
	「	098	02	ら．真正の改良明治十九年十一月十八日	「 ノルマントン号沈没事件学術討論演説会」東京浅
	「	105	02	沈没事件を論す明治十九年十一月十八日	「 ノルマントン号沈没事件学術討論演説会」東京浅
	「	053	14	名を教へ仮名の字面を知りましたら先づ	「 は」の字と「な」の字を知れば「はな」とはこん
	「	053	14	ら先づ「は」の字と「な」の字を知れば	「 はな」とはこんなものだと教へ「み」と「る」で
	「	053	15	」で「みる」，其の間に「を」を加へて	「 はなをみる」といふ様に教へ其れで年始暑寒用の
	「	166	13	る仕方だからモノゴトの道理がタシカで	「 ハヽアなるほど，かういふ訳だナ」と誰でも信じ
	「	135	08	皆お聞きなされたで御坐りませう．即ち	「 万国を周りて万民に此の教をのべ伝へよ」といふ
	「	134	06	も明かに申されましたことが御坐ります	「 人の善悪は其の実によつて之を知るべし」と仰せ
	「	175	01	のではありませぬ．かねて申します通り	「 人は義務の体」と言ひますから義務が何も彼も我
	「	175	16	を述べましたまでのこと．また英国人は	「 人は地球の寄生物」といふ人間の道理に随つてド
	「	184	15	せん．曾て或る人がキリストの許へ来て	「 人は何の故に係らず妻を出しても支障御坐りませ
	「	134	08	す．尚ほ明かな所はこれで御坐ります．	「 人々の前に爾等の光りを耀かせ，さすれば人々爾
	「	166	15	ら誰も駁つことは出来ますまい．世間に	「 百聞一見に如かず」とかいふことがありますが，

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(「)	「	120	17	くたゞ「随分飲んでもいゝものだ」とか	「 百薬の長だ」とか言ふ位なことで有りました．前
	「	105	10	て言語同断の次第である」と言ひ或ひは	「 兵庫県知事より求刑したに付き神戸の英国領事庁
	「	121	11	は酒を多く飲む人は「寿命が短くなる」	「 病死することが増す」「自殺が殖える」また「罪
	「	173	03	て恩を知らぬものを「恩しらず」だとか	「 不実者」だとか言ひ其の甚しいものになると「畜
	「	011	15	ら「化合物」「化合物は何だ」と言ふに	「 物質の中」「物質とは何だ」と言ふとこゝでむづ
	「	011	15	「化合物は何だ」と言ふに「物質の中」	「 物質とは何だ」と言ふとこゝでむづかしくなる．
	「	034	03	ぬ者は有りませぬ．然るに今日，日本で	「 文明」と訳字を付けましたシビリザションといふ
	「	157	09	ませんからネ）「向後キット申さんか」	「 へー申しません」と誓ひを立てた．さうして「申
	「	210	09	りました．少したつと今度はまた山師が	「 ベルリンのプロフェッソルの誰がいよいよ彗星が
	「	210	14	者は各々持論によつて色々なことを言ひ	「 彗星が地球に突き当たつたら蟻の群つて居る中に
	「	053	13	先づ「いろは」でも「あいうえお」でも	「 ほへと」でも宜しいがモロコシの字を知らないう
	「	204	15	驚いたものと見えまして，ローマ法皇は	「 毎日正午には鍾を鳴らせ，彗星とトルコ人を調伏
	「	200	17	ので有ります．さてHalleyの曰く	「 前々の順でゆけば，今から七十何年後には同じの
	「	053	15	知れば「はな」とはこんなものだと教へ	「 み」と「る」で「みる」，其の間に「を」を加へ
	「	195	08	方に出て参りましたが，其の時，相手と	「 ミゴトな彗星ですネ」と言つて互に挨拶を致した
	「	204	13	も云ふべき時で有りました．今日ならば	「 ミゴトな彗星で有ります」と言ふべきですが其の
	「	053	15	はこんなものだと教へ「み」と「る」で	「 みる」，其の間に「を」を加へて「はなをみる」
	「	157	09	申しません」と誓ひを立てた．さうして	「 申しませんことは申しませんが地は回ります」と
	「	069	12	の父兄子弟たる者に告ぐ」と云ふ題にて	「 最早法律学士の供給は需要に過ぎて居る，物好き
	「	071	06	望みまする．又我が国に於て新聞記者が	「 最早法律学士の供給は既に需要に溢れて居る，不
	「	179	09	言者がキリストの御降臨を預言した語に	「 諸の谷は埋められ諸の岡は夷げられ曲りたるは直
	「	011	14	中」「含水炭素は何の中か」と言つたら	「 有機物」「有機物は何の中か」と言つたら「化合
	「	011	14	炭素は何の中か」と言つたら「有機物」	「 有機物は何の中か」と言つたら「化合物」「化合
	「	069	12	ります．故にベルリンの或る新聞記者は	「 世の父兄子弟たる者に告ぐ」と云ふ題にて「最早
	「	161	13	には兎角喧嘩などをするもので荘子にも	「 陽に始りて陰に終る」とかいふて有るが実に其の
	「	167	06	やうになりませう．さつきの宇川さんの	「 離縁の話し」なども，まだよく分らぬことだが段
	「	195	09	てネムサをこらへて彗星を御覧になつて	「 立派な彗星が出ました」と言つて互に御挨拶をな
	「	195	11	．これが只今から三年前で有りますから	「 立派な彗星だ」と言つて済みましたが，若しもこ
	「	195	12	れが天保年間ででも有りましたら，たゞ	「 立派な彗星だ」と言つただけでは済まなかつたか
	「	053	15	はな」とはこんなものだと教へ「み」と	「 る」で「みる」，其の間に「を」を加へて「はな
	「	126	13	ふもので御坐ります．箇様な豪傑はよく	「 我が思ふには」「我がミコミに拠れば」などと申
	「	126	14	す．箇様な豪傑はよく「我が思ふには」	「 我がミコミに拠れば」などと申されます．而して
	「	165	09	でお聴きなすつて下さい．して其の題は	「 我が日本帝国人民の将来を前知するの説と方法」
	「	180	02	牲になさしめた者は何で御坐りますか．	「 我が飢し時に我に食はせ我が渇せし時，我に飲ま
	「	187	03	となつたことを知つた時に神を讃美して	「 我心主を崇め我が霊は我が救主なる神を喜ぶ是れ
	「	187	08	時に当つて日本の婦人方もマリヤと共に	「 我心主を崇め我が霊，我が救主なる神を喜ぶ，今
	「	133	14	ひましたれば，かの役人が答へまするに	「 私は内に随分，奉公人を多勢使ひますが中に一人
	「	100	05	る時代には「朕は王なり」といふよりは	「 われは羅馬人なり」といふ方が遙かに世間に尊ま
	「	090	07	文が御坐ります．また耶蘇基督御自分に	「 我れは世の光りなり」と仰せられましたことも有
	「	179	10	，またキリストも此の預言者の語を引て	「 我は貧しき者に福音を宣べ伝へ心の傷める者を医
	「	032	09	ても私の最初に持ち出しました問題即ち	「 我々はどこに居るか」といふ問題は立派に解けま
	「	105	06	に言ひ渡しました判決に付て或る論者は	「 我々の同胞二十五名を彼の一件に付て失つた，此
	「	053	15	へ「み」と「る」で「みる」，其の間に	「 を」を加へて「はなをみる」といふ様に教へ其れ
」	」	002	04	お尋ねで有りました．私は「かなのとも	」 か，いろは会か，そんなことは知らないが私のは
	」	057	08	云ふ人が申した言葉に「健康は万福の基	」 之を英語で云へばHealthisthefou
	」	024	15	の言つた通りの訳柄だからで有ります．	」 さてこれでズット前に言ひました「地球は何の中
	」	107	16	ますが私は「殺人」といふよりは「致死	」 即ち「死に致す」と言ふ方が宜しいと思ふ．此の
	」	133	07	の血は却つて基督教の種となりました．	」 先だつて隣のモロコシに面白いことが御坐りまし
	」	173	03	知つて居て恩を知らぬものを「恩しらず	」 だとか「不実者」だとか言ひ其の甚しいものにな
	」	173	03	らぬものを「恩しらず」だとか「不実者	」 だとか言ひ其の甚しいものになると「畜生」など
	」	266	09	通常の人民に入れることで有りまする．	」 第二の懲必＊感化部の事業は俗に監獄と申します
	」	002	03	申したら，一体お前は元の「かなのとも	」 で有るか又は何で有るかとのお尋ねで有りました
	」	002	05	の月の部といふので其れが「かなのとも	」 であつたか，いろは会であつたか知らない．そん
	」	036	04	酒好き，大いなる酒好きは大いなる社会	」 では実に可笑くなりませう．一方のヒロソヒーの
	」	053	15	」とはこんなものだと教へ「み」と「る	」 で「みる」，其の間に「を」を加へて「はなをみ
	」	053	12	づ仮名ばかりで教へたい．先づ「いろは	」 でも「あいうえお」でも「ほへと」でも宜しいが
	」	053	13	たい．先づ「いろは」でも「あいうえお	」 でも「ほへと」でも宜しいがモロコシの字を知ら
	」	053	13	ろは」でも「あいうえお」でも「ほへと	」 でも宜しいがモロコシの字を知らないうちに仮名
	」	011	05	造作もない問題だ，誰でも答へが出来る	」 と言はるゝで御坐いませう．成るほど一応は御尤
	」	011	06	保町の車屋でも呼んで来て「貴様どこだ	」 と聞いたら「神保町だ」と言ふで御坐いませう．
	」	011	06	て「貴様どこだ」と聞いたら「神保町だ	」 と言ふで御坐いませう．「神保町はどこの中だ」
	」	011	07	で御坐いませう．「神保町はどこの中だ	」 と聞いたら「神田だ」と答へ「神田はどこの中だ
	」	011	07	保町はどこの中だ」と聞いたら「神田だ	」 と答へ「神田はどこの中だ」と聞いたら「東京」

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(」)	」	011	07	ら「神田だ」と答へ「神田はどこの中だ	」と聞いたら「東京」「東京はどこの中だ」と聞い
	」	011	08	と聞いたら「東京」「東京はどこの中だ	」と聞いたら「日本」「日本はどこの中だ」と言つ
	」	011	08	と聞いたら「日本」「日本はどこの中だ	」と言つたら車屋位では答へは出来ないかも知れな
	」	011	09	なら「日本は亜細亜の中だ」「亜細亜は	」と言つたら「亜細亜は地球の表面の一部分だ」と
	」	011	10	つたら「亜細亜は地球の表面の一部分だ	」と言ふで有りませう．そこで其れから先き「地球
	」	011	11	こで其れから先き「地球は何の一部分だ	」と問ひ詰められると分るものが半分，知らないも
	」	011	14	ました通り「砂糖と云ふものは何の中だ	」と言つたら「含水炭素の中」「含水炭素は何の中
	」	011	14	「含水炭素の中」「含水炭素は何の中か	」と言つたら「有機物」「有機物は何の中か」と言
	」	011	15	言つたら「有機物」「有機物は何の中か	」と言つたら「化合物」「化合物は何だ」と言ふに
	」	011	15	」と言つたら「化合物」「化合物は何だ	」と言ふに「物質の中」「物質とは何だ」と言ふと
	」	011	15	」と言ふに「物質の中」「物質とは何だ	」と言ふとこゝでむづかしくなる．物質とはドンナ
	」	012	02	せねばならないです．「地球は何の中か	」といふ問題も其れと同じ様に段々とおしつめてモ
	」	012	05	をしようと思ひます．私が「地球の位置	」と題をつけて致します演説は先づ今申しました位
	」	015	01	り間縄を打つたりする訳にはいくまいが	」と疑ふ人が有ります．併し測量術を少し心得て居
	」	018	06	が「蒸気車の走るのは太陽が動かすのだ	」と言つたと云ふことを桜井先生が講談になりまし
	」	019	06	が御承知の山陽の詩に「太白当舟明似月	」と云ふのが此の星のことで御坐います．其れから
	」	024	16	前に言ひました「地球は何の中であるか	」といふ問に対して「太陽系の中である，地球は太
	」	024	17	である，地球は太陽の眷属の一人である	」といふ答へが出来ました．これから先きがむつか
	」	025	01	がむつかしくなる．「太陽系は何の中か	」と言ひますに先づ第一に我々の地球などに比べる
	」	029	14	アマノカハと言ひます．西洋では「乳道	」と言ひます，其れは乳をこぼした様で有るからさ
	」	029	15	う言つたので有ります，支那では「銀河	」と言ひます，銀に其れを見立てたのは奇麗だから
	」	030	14	問題をのばして「地球は何の中であるか	」と言つたら「太陽系」「太陽系は何の中か」と言
	」	030	15	言つたら「太陽系」「太陽系は何の中か	」と言つたら「アマノガハの中だ」と言ふことが出
	」	030	15	の中か」と言つたら「アマノガハの中だ	」と言ふことが出来ます．あらゆる星は皆悉くアマ
	」	032	04	アマノガハは数多ある星雲の中の一つだ	」と言へます．併し此の説は全く確な説では有りま
	」	032	09	しました問題即ち「我々はどこに居るか	」といふ問題は立派に解けませぬが我々が今日の学
	」	032	15	るが順序ですから私は今日「地球の位置	」と言ふ題で全世界の地理をザットお話し申しまし
	」	033	10	或は「後世酒を以て国を亡ぼす者あらむ	」と言はれ又「酒は百薬の長」とも言はれまして説
	」	033	10	す者あらむ」と言はれ又「酒は百薬の長	」とも言はれまして説が両端になつて居ります．さ
	」	034	03	有りませぬ．然るに今日，日本で「文明	」と訳字を付けましたシビリザションといふもののの
	」	035	03	が腹中に入れば，智慧は徳利の中に入る	」といふことが有りますが何と面白いことでは御座
	」	035	12	大いなる欲，大いなる欲は大いなる社会	」といふことで即ち「グレートソサイチーはグレー
	」	035	14	エゴイスムはグレートソサイチーである	」といふことで有ります．今日世界の大変動と思は
	」	036	01	大いなる欲，大いなる欲は大いなる社会	」と言ひますが若し「大いなる社会は大いなる酒好
	」	036	02	酒好き，大いなる酒好きは大いなる社会	」と言つては通り兼る様です．其れを信仰する人が
	」	036	06	ますが「大いなる社会は大いなる酒好き	」と言つたら調子に外れたものと思ひませう．諸君
	」	036	07	う．諸君は「大いなる社会は大いなる欲	」といふ方に御賛成の様に見ゆる，誠に面白いこと
	」	037	04	於て加藤弘之君演説「社会外に道徳なし	」とは甚だ分りにくき題なるべしと考ふることゆゑ
	」	038	04	有ることぢゃ．次に「社会外に道徳なし	」と云ふことを説くに付ては道徳とは如何なるもの
	」	039	15	りて居るのぢゃ．昔羅馬の初めに「剛勇	」と云ふ字と「徳義」と云ふ字が同じことで別に二
	」	039	15	羅馬の初めに「剛勇」と云ふ字と「徳義	」と云ふ字が同じことで別に二つは無かりた．其れ
	」	041	03	開けて来ると漸々に其れを知る様になる	」と云ふ理屈は立たなくなる．中華と誇る国でも文
	」	041	13	参るものぢゃが道徳は其れに反して居る	」と申したなれどもこれは大いに誤りた説で道徳は
	」	046	11	言ふた通りぢゃから「社会外に道徳なし	」と云ふことは社会を為して居らぬ者同士の間に道
	」	052	10	都合が出て来て当分は手紙を「一筆啓上	」と書く様にはいかないで仮名の運用に順序が付か
	」	052	11	付かないから兎角「いつぴつけいじやう	」とやる様になり手紙を書くにも甚だ困る．其の外
	」	053	04	を知らなければ分らない．「しゅっぱん	」と言つても本を版にすることだか船の出るのだか
	」	053	05	ない．其れと同じ理屈で「しぶんくゎい	」と言ふとカラウタの会だと思つて其の字を見ると
	」	053	06	タの会だと思つて其の字を見ると「斯文	」と言つた様な理屈で仮名にすると口で言つた様に
	」	053	14	「は」の字と「な」の字を知れば「はな	」とはこんなものだと教へ「み」と「る」で「みる
	」	053	15	ば「はな」とはこんなものだと教へ「み	」と「る」で「みる」，其の間に「を」を加へて「
	」	053	15	，其の間に「を」を加へて「はなをみる	」といふ様に教へ其れで年始暑寒用の手紙といふ様
	」	058	02	れずに保存するにはオモシロミが大切だ	」と云ふことですが，これは実に千古の名言で支那
	」	058	03	ら「之を好む者は之を楽しむ者に如かず	」と申しました位で仮令むつかしいことを陳べても
	」	065	13	曰く「木静ならむと欲して風未だ止まず	」とやら改良の必要蓋し今日に在ることでありませ
	」	067	13	たう御坐います，御愉快で御坐いませう	」と申すより外は御坐いませぬ．併しながら我々は
	」	069	12	新聞記者は「世の父兄子弟たる者に告ぐ	」と云ふ題にて「最早法律学士の供給は需要に過ぎ
	」	069	14	，父兄たる者子弟たる者善く注意をせよ	」と云ふ忠告を致しました．斯の如くは志願者一個
	」	071	07	は既に需要に溢れて居る，不平均である	」と云ふ如き盛時に遭遇するの栄を得むことを諸君
	」	079	04	は「基督教は社会進歩の為めに必要なり	」と云ふことで御坐ります．これ即ち人間社会の進
	」	085	03	は「基督教は社会進歩の為めに必要なり	」と云ふことで御坐りますゆゑに，これから段々之
	」	087	05	督教はさほどに高尚なる宗教であらうか	」と問ひますならば，この御方の為めに少しばかり
	」	090	07	はこの浮世の旅人の道を照す光りの如し	」と云ふ明文が御坐ります．また耶蘇基督御自分に

代表形	判	ページ	行		出現文脈
（」）	」	090	08	耶蘇基督御自分に「我れは世の光りなり	」と仰せられましたことも有ります．なぜなれば所
	」	092	09	知らず自然と其の咲いて居る花園を飾る	」と云ふことで御坐ります．花の様な智慧分別だに
	」	093	07	とせば宜しく先づ証拠蒐集に尽力すべし	」といふ題に付て簡短に意見を述べやうと思ひます
	」	098	06	之を思ふに堪へず口は之を言ふに忍びず	」といふ言葉はシェクスピーヤが曾て申した言葉で
	」	099	08	へらく，此の度の事件の大原因は「軽蔑	」といふ二字に過ぎないことであらう．即ち彼等は
	」	100	05	し羅馬の盛んなる時代には「朕は王なり	」といふよりは「われは羅馬人なり」といふ方が遙
	」	100	06	なり」といふよりは「われは羅馬人なり	」といふ方が遙かに世間に尊まれたといふことであ
	」	103	12	開きしは，さぞ困難なことなりしならむ	」と弘法大師の非凡なるを感ぜらるゝに相違なし．
	」	105	10	としたのは実以て言語同断の次第である	」と言ひ或ひは「兵庫県知事より求刑したに付き神
	」	105	11	廷を以て船長等の再審を為すものである	」と報道するものもあります．然れどもこれ等は総
	」	106	09	は其の免状を没収するの処分を為すべし	」といふことがあるが英国領事が言ひ渡したる裁判
	」	107	01	むべきの極にして「情け無いことをした	」といふより外は私は言を尽すことが出来ませぬ．
	」	107	15	メンスローターで，これは世間で「殺人	」と言ひますが私は「殺人」といふよりは「致死」
	」	107	16	世間で「殺人」と言ひますが私は「殺人	」といふよりは「致死」即ち「死に致す」と言ふ方
	」	107	16	」といふよりは「致死」即ち「死に致す	」と言ふ方が宜しいと思ふ．此の犯罪は或ひは故意
	」	119	16	むことは悪鬼の働きなり，また酒疫なり	」と述べました．之を解して見ると人心に伝染する
	」	120	05	ど飲酒家の鑑札を持つて居る様なものだ	」と述べました．またＯｅｔｔｉｎｇｅｎと云ふ人
	」	120	07	を腐敗させる刺戟剤の働きを為すものだ	」と言ひました．此の移住と云ふことは西洋の人が
	」	121	06	酒を飲む為めに人間の品位が余程下つた	」と西哲は言はれましたが国が文明になるに随つて
	」	129	12	これから我が道徳法がドウなりませうか	」と．また或る人が「旧約聖書に就てＧｌａｎｄｓ
	」	129	14	教が遂に滅びてしまふのでは有るまいか	」と云ふ．箇様な臆病な人の思ふには学術はけしか
	」	130	16	霊魂の中に住む所の道徳法で御坐ります	」と．実に面白いお話しで御坐ります．数へも出来
	」	133	11	人は既に基督教を聞いた者に相違は無い	」と思つたが遂に本人に伺ひましたれば本人が「イ
	」	133	13	せぬ，けれども見たことは御坐りまする	」と答へました．大きに宣教師が驚いて「ドウして
	」	133	13	「ドウして基督教を御覧なされましたか	」と問ひましたれば，かの役人が答へまするに「私
	」	134	02	．そこで私が基督教を見たので有ります	」と答へました．只今説きまする仕方に就て聖書の
	」	134	06	人の善悪は其の実によつて之を知るべし	」と仰せられました．または「悪き木は善き実を結
	」	134	09	行ひを見て天に在す爾等の父を崇むべし	」と．この言葉は人々皆承知する所の道理に善く適
	」	135	09	万国を周りて万民に此の教をのべ伝へよ	」といふことで御坐ります．また若し人間の色々の
	」	157	06	ガリレオをつかまへ「おのれは太い奴だ	」と言つて，トウトウふんじばつて牢に入れました
	」	157	09	向後キット申さんか」「へー申しません	」と誓ひを立てた．さうして「申しませんことは申
	」	157	10	ませんことは申しませんが地は回ります	」と言つた．実に度胸の大きな奴さネ．これは学問
	」	158	09	に付ては論語に「迅雷風烈には必ず変ず	」とあるから孔子様も雷の鳴るときには青くか黄い
	」	158	14	々どもが「京都へ電信をお頼み申します	」といふと「オット承知でござす」といつてスグと用
	」	158	14	申します」といふと「オット承知でござす	」といつてスグと用が通じますがナント大変なこと
	」	163	13	無い．「小，忍びざれば則ち大謀を乱る	」と論語にもあるが信長などは大望の有る身であり
	」	165	10	本帝国人民の将来を前知するの説と方法	」といふことであります．一寸さきはヤミの世とい
	」	166	14	カで「ハゝアなるほど，かういふ訳だナ	」と誰でも信じるやうになつて来ます．事実から道
	」	175	01	ぬ．かねて申します通り「人は義務の体	」と言ひますから義務が何も彼も我が身にかゝつて
	」	175	16	こと．また英国人は「人は地球の寄生物	」といふ人間の道理に随つてドコへでも出稼ぎし移
	」	179	10	しきは易くせられ人々みな神の救をみん	」とあり，またキリストも此の預言者の語を引て「
	」	179	11	らるゝ者を放たんために世に遣されたり	」と仰せられましたが千八百年以来の歴史をみて此
	」	180	04	者の一人に行へるは即ち我に行へしなり	」と教へ玉ふたイエス，キリストの愛では御坐りま
	」	180	08	或は奴隷なる者の差別なし，皆兄弟たり	」との聖書の教では御坐りませんか．殊に婦人の地
	」	184	16	係らず妻を出しても支障御坐りませんか	」と問ふた時にキリストは之に答へて「元始に神は
	」	185	02	た婦を娶る者も亦，姦淫を行ふ者である	」と仰せられましたが，これが即ちキリスト教の結
	」	186	09	そは皆キリストに在つて一体なればなり	」と御坐ります．固よりキリスト教に於ても男と女
	」	187	04	万世まで人々我を福なるものと称ふべし	」と謳ひましたが思ふに此はマリヤが我れ知らず世
	」	187	09	，万世まで人々我を福ある者と称ふべし	」と此の凱歌を唱へつゝ神のため国のために御尽力
	」	195	08	，其の時，相手と「ミゴトな彗星ですネ	」と言つて互に挨拶を致したことが御坐いました．
	」	195	10	を御覧になつて「立派な彗星が出ました	」と言つて互に御挨拶をなさつたことと存じます．
	」	195	11	ら三年前で有りますから「立派な彗星だ	」と言つて済みましたが，若しもこれが天保年間で
	」	195	12	でも有りましたら，たゞ「立派な彗星だ	」と言つただけでは済まなかつたかも知れません．
	」	195	14	りはすまいか，戦争でも起りはすまいか	」と言つたかも知れません．尤も，この三年前の彗
	」	196	01	彗星にしろ「戦争や何かには関係の無い	」と云ふ人ばかりでは無く，中には「凄い」とか「
	」	196	02	れません．婦人方などは「イヤな彗星だ	」と言はれたかも知れません，（尤も婦人方と云ふ
	」	196	05	知らないで居ながら「何でもないことだ	」と言ふのが流行りまして旧は理屈を知らなくつて
	」	196	05	まして旧は理屈を知らなくつて「こはい	」と言つたものが，今では理屈を知らなくつて「何
	」	196	06	今では理屈を知らなくつて「何でもない	」と言ふ．何によらず理屈が有るものか，無いもの
	」	197	06	ばなりません．私はイツカ「地球の位置	」と云ふ題で太陽系の中にはドンナ惑星があると云
	」	200	10	道を調べなくても，よささうなもんぢゃ	」とおつしゃるに違ひ無い．如何にも一応は御尤も
	」	201	02	か五十九年の初めには見つけるであらう	」と断言しました．ところが，この五十八年の終り
	」	201	04	ら何月何日と云ふことも分りさうなもの	」とお疑ひになりませうが，そこにむつかしいこと

代表形	判	ページ	行		出現文脈
（」）	」	202	12	たら「各々カタヅをのんで待つて居つた	」と．でも言ひませう．ところが果して其れが肉眼
	」	204	05	に寺を建てて坊主の俸給をお殖しなさい	」と言ひました．そこでＬｏｕｉｓオヒトヨシは大
	」	204	13	節になると云ふ有様で「各々安き心なし	」とでも云ふべき時で有りました．今日ならば「ミ
	」	204	14	．今日ならば「ミゴトな彗星で有ります	」と言ふべきですが其の頃は非常に驚いたものと見
	」	204	15	を鳴らせ，彗星とトルコ人を調伏すべし	」と触れを出しました．あとで調べて見れば，これ
	」	207	08	の頃，沢山に「ソラ飛んだ，また飛んだ	」と云ふことが有ります．しかし雨のやうにふると
	」	207	11	つたと云ふことで「春秋」に「星隕如雨	」とありましたが星の隕るのが雨の如くではアンマ
	」	207	12	とであらうと云つて註を入れた人は「如	」と云ふ字は「而」と云ふ字と同じことで「星隕而
	」	207	12	て註を入れた人は「如」と云ふ字は「而	」と云ふ字と同じことで「星隕而雨」と云ふことだ
	」	207	12	「而」と云ふ字と同じことで「星隕而雨	」と云ふことだらうと言ひましたが，星が隕ちて雨
	」	210	15	居る中に熱湯をこぼすやうな有様だらう	」と言ふ人が有れば，また「地球が彗星に突き当れ
	」	210	16	はズット寒い所に持つて行かれて寒える	」と言ふ人も有りました．ゆでられるのも寒えさせ
	」	211	01	地球が彗星に突き当るとコナ微塵になる	」と言ふ人も有れば「ズット膨脹して大きくなつて
	」	211	03	出すものだから其れほどに恐ろしく無い	」と言ふ者も有りました．また「何でも無いことだ
	」	211	04	が何十何まん遍突き当つても何とも無い	」と言ふ者も有りました．しかし両方とも極端に走
	」	213	04	小中村清矩君演説「小説と演劇との関係	」と申す此のやうな演題を掲げると定めてシッカリ
	」	215	08	などが使つて「アダシゴトは，さておき	」と読ませましたが私の此のお話しも「アダシゴト
	」	215	09	此のお話しも「アダシゴトは，さておき	」と致して小説と演劇との成り立ちを申しませう．
	」	215	17	の眷族が多いか眷族の多少競べをしやう	」と云ひました．ソレデ鱘が眷族を連れて来て隠岐
	」	216	03	上つた所が鱘は「兎が私たちをだました	」と云つて怒つて兎の皮を剝いで行きました．所へ
	」	216	08	カラダを覆つたが何か訳が有るだらうか	」と云つた所が牝鹿の云ふに「それは大かた出てあ
	」	216	10	ラダに塩をふりかけられる前表で有らう	」と答へましたが果して牡鹿は猟人に殺されたと云
	」	240	04	大臣が「監獄実際の有様を巡閲して来れ	」と私に命ぜられたときには該景況は則ち内務大臣
	」	240	10	が有るによつて行つて見て来て貰ひたい	」と云ふので私が其の娘を見に参つて性質が温良か
	」	240	16	れども前に申した「某の娘は温良である	」と他人に言ふときには良い評判を漏らしたる訳で
	」	247	01	れはモウ何人目だから元へお戻し申さう	」と云つて直ちに其の膝の下に，生れたばかりの赤
	」	247	05	おれをいぢめるのは訳の分らないことだ	」と思つて居るで有りませう．此れ等の人物に向つ
	」	247	17	間の行ひはコレコレにしなければならぬ	」と云ふやうなことをよく教ゆる法で有りまする．
	」	248	03	の如く現在，地獄の責めに遇ふのである	」と云ふので心を改め，遂に刑期が終つて社会に再
	」	251	03	，これは死ぬまで稽古をする訳であるか	」と云ふ疑ひを起す人が有りませうけれども決して
	」	093	03	ノルマントン号沈没事件学術討論演説会	」東京浅草井生村楼に於て薩埵正邦君演説諸君．私
	」	098	02	ノルマントン号沈没事件学術討論演説会	」東京浅草井生村楼に於て高田早苗君演説「あな，
	」	105	02	ノルマントン号沈没事件学術討論演説会	」東京浅草井生村楼に於て大谷木備一郎君演説当今
	」	120	17	者は無くたゞ「随分飲んでもいゝものだ	」とか「百薬の長だ」とか言ふ位なことで有りまし
	」	120	17	飲んでもいゝものだ」とか「百薬の長だ	」とか言ふ位なことで有りました．前に申した通り
	」	161	13	るもので荘子にも「陽に始りて陰に終る	」とかいふて有るが実に其の通りだ．元亀天正など
	」	166	15	来ますまい．世間に「百聞一見に如かず	」とかいふことがありますが，こゝにある此の土瓶
	」	196	01	と云ふ人ばかりでは無く，中には「凄い	」とか「気味が悪い」とか云ふ位の考へは起した人
	」	196	01	無く，中には「凄い」とか「気味が悪い	」とか云ふ位の考へは起した人が有るかも知れませ
	」	012	12	から亜米利加へ往くにはドンナ海が有る	」などいふことは諸君が既に御存じのことと看做し
	」	121	12	が殖える」また「罪を犯す者が多くなる	」などと云ふ様なことで，この罪を犯す者が多くな
	」	126	14	「我が思ふには」「我がミコミに拠れば	」などと申されます．而してたゞ自分のミコミを以
	」	134	07	たは「悪き木は善き実を結ぶこと能はず	」などと仰せられましたことも御坐ります．尚ほ明
	」	167	06	せう．さつきの宇川さんの「離縁の話し	」なども，まだよく分らぬことだが段々気が付て来
	」	173	03	とか言ひ其の甚しいものになると「畜生	」などと嘲けり罵つて交りを絶つのが今日民間の常
	」	196	14	が出たによつて饑饉でも有りはしないか	」などと思ふ人は一人も無く，太陽は朝出て毎夕ひ
	」	210	07	の中にオイシイものでも，たべて置かう	」などと云ふ者が有りました．所が彗星はナカナカ
	」	210	10	突き当ると言つた，今度のこそは本当だ	」などと騒ぎ立てたことなどが有ります．其れでエ
	」	214	11	冠れ」の「アタマをヤッコにしてしまふ	」などと云ふことで士は勿論，然るべき人とはツキ
	」	247	09	殺してしまふ方が刑の趣意に適ふだらう	」などと考へるやうなことが起らないとも云へませ
	」	255	03	役人で有る故におれの娘は嫁にやれない	」などと考ふる者もあるさうですが，これ等は昔の
	」	207	11	し雨のやうにふつたと云ふことで「春秋	」に「星隕如雨」とありましたが星の隕るのが雨の
	」	273	02	閣統計局編纂の「日本帝国第五統計年鑑	」に拠つたものでありまする）府県監獄は百九十二
	」	053	14	教へ仮名の字面を知りましたら先づ「は	」の字と「な」の字を知れば「はな」とはこんなも
	」	053	14	面を知りましたら先づ「は」の字と「な	」の字を知れば「はな」とはこんなものだと教へ「
	」	174	11	りませう，其の「三八，○○○，○○○	」の数字なるシャレ骨にたゞ一つ銭といふ皮肉を附
	」	196	09	様の彗星が出たときは人が夥しく死んだ	」の「国が亡びた」のなどと云ふことがイクラも書
	」	196	09	きは人が夥しく死んだ」の「国が亡びた	」のなどと云ふことがイクラも書物などに書いて有
	」	214	11	屋に出入するときの外は必ず編笠を冠れ	」の「アタマをヤッコにしてしまふ」などと云ふこ
	」	121	12	「病死することが増す」「自殺が殖える	」また「罪を犯す者が多くなる」などと云ふ様なこ
	」	134	05	善き行ひを見て神を崇めしめむ為めなり	」また耶蘇基督御自分にも明かに申されましたこと
	」	163	15	事に失敗するといふこともよく知れる．	」また駿河の今川は歌舞を好み相摸の北条は酒を好
	」	053	15	み」と「る」で「みる」，其の間に「を	」を加へて「はなをみる」といふ様に教へ其れで年

代表形	判	ページ	行		出現文脈
(」)	」	053	15	なものだと教へ「み」と「る」で「みる 」	，其の間に「を」を加へて「はなをみる」といふ
	」	011	07	「神田はどこの中だ」と聞いたら「東京 」	「東京はどこの中だ」と聞いたら「日本」「日本
	」	011	08	「東京はどこの中だ」と聞いたら「日本 」	「日本はどこの中だ」と言つたら車屋位では答へ
	」	011	09	との有るものなら「日本は亜細亜の中だ 」	「亜細亜は」と言つたら「亜細亜は地球の表面の
	」	011	14	は何の中だ」と言つたら「含水炭素の中 」	「含水炭素は何の中か」と言つたら「有機物」「
	」	011	14	水炭素は何の中か」と言つたら「有機物 」	「有機物は何の中か」と言つたら「化合物」「化
	」	011	15	有機物は何の中か」と言つたら「化合物 」	「化合物は何だ」と言ふに「物質の中」「物質と
	」	011	15	」「化合物は何だ」と言ふに「物質の中 」	「物質とは何だ」と言ふとこゝでむづかしくなる
	」	012	11	せぬ．「亜細亜から欧羅巴へはドウ往く 」	「日本から亜米利加へ往くにはドンナ海が有る」
	」	030	14	は何の中であるか」と言つたら「太陽系 」	「太陽系は何の中か」と言つたら「アマノガハの
	」	032	03	問題に続けて「太陽系はアマノガハの中 」	「アマノガハは数多ある星雲の中の一つだ」と言
	」	121	11	のは酒を多く飲む人は「寿命が短くなる 」	「病死することが増す」「自殺が殖える」また「
	」	121	11	寿命が短くなる」「病死することが増す 」	「自殺が殖える」また「罪を犯す者が多くなる」
	」	126	14	ます．箇様な豪傑はよく「我が思ふには 」	「我がミコミに拠れば」などと申されます．而し
	」	157	09	ゝませんからネ）「向後キット申さんか 」	「へー申しません」と誓ひを立てた．さうして「